



第8回

多摩川 子ども環境 シンポジウム みんなの発表誌

テーマ

多摩川の
ここが大好き!

2015年12月5日(土)に、
フォレスト・イン昭和館(昭島市)で
発表された内容をまとめました。



© 2007,2015 ALUPIN, アイフィールド

開会挨拶

皆さん、こんにちは。今日は、美しい多摩川フォーラム副会長として参加しました。どうぞよろしくお願いいたします。

今年で第8回目を迎えた「多摩川子ども環境シンポジウム」に、このように多くの小・中学生が参加してくれて大変嬉しく思います。これから、みんなが一生懸命調査・研究したことを発表してもらいます。ぜひ、元気で大きな声で発表してください。とても楽しみにしております。

また、ご父兄の皆さま、そして学校の先生方をはじめとする皆さま、本日は師走のお忙しい中、ご来場くださり、誠に有り難うございます。多摩川と一口に言っても、私たちが知らないことは沢山あります。子どもたちの発表で、新たに知ること、考えさせられることがあるかと思ひます。ご来場の皆さまと一緒に、有意義な時間を過ごせたらと思ひます。

簡単ではございますが、開会の挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。



美しい多摩川フォーラム・副会長 ひらおかはるふさ 平岡 治房

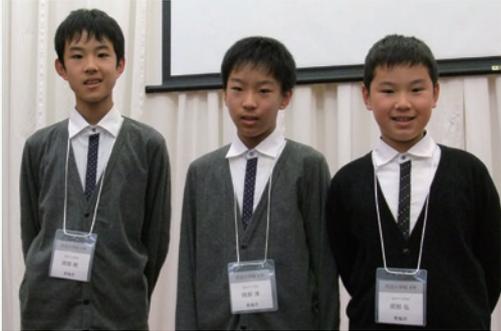
目次

◆開会挨拶	1
【第1部：発表会】	
◆開会宣言	2
①「多摩川連想ゲーム Part 5」～青梅市立河辺小学校～	3
②「ぼくと多摩川」～多摩川でボートを楽しむ会～	5
③「多摩川をさぐれ」～稲城市立稲城第六小学校～	7
④「ぼくと花とおいしい植物-多摩川を散策して-」 ～たちかわ水辺の楽校運営協議会～	9
⑤「小河内ダムとダムにしずんだ村」 ～学校法人和光学園 和光小学校 小河内ダムチーム～	11
⑥「玉川上水の歴史」～学校法人和光学園 和光小学校 玉川上水チーム～	13
⑦「浅川大好き！」～浅川潤徳水辺の楽校～	15
⑧「下水道の力」～学校法人和光学園 和光小学校 下水道チーム～	17
⑨「外来魚の命」～学校法人和光学園 和光小学校 外来魚チーム～	19
⑩「多摩川イベント紙芝居 Part 4」～青梅市立河辺小学校～	21
⑪「多摩川の梨」～立川市立立川第九中学校～	23
⑫「多摩川の釣りで学んだこと」～新宿区立愛日小学校～	25
◆作品賞発表・賞状授与、閉会挨拶	27
【第2部：交流会】	28
◆会場アンケート	29

※ 発表文の掲載にあたっては、できる限り発表者の表現を活かして編集しており、全体として必ずしも言葉の統一性は図られておりません。

第1部：発表会

開会宣言



青梅市 河辺小学校 6年 おかべ おさむ
 岡部 統
 6年 おかべ いさむ
 岡部 湧
 4年 おかべ ひろむ
 岡部 弘

ただいまより、第8回「多摩川・子ども環境シンポジウム」をはじめます。

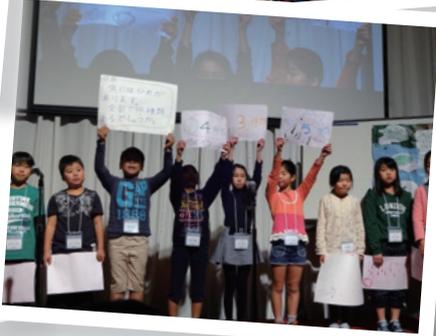
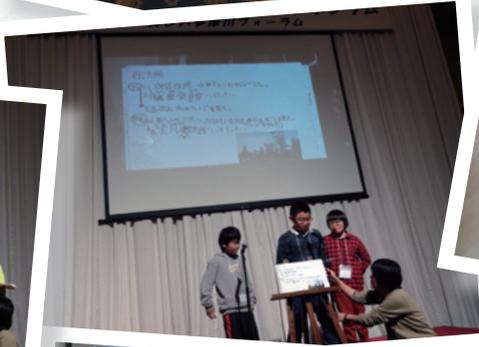
毎年多摩川でのいろいろな体験活動の発表から、僕たちも少しずつ環境について考えるようになりました。

大好きな多摩川がいつまでも美しくいられるために、自分ができることから始めてみませんか？

今日は皆さんの発表を楽しみにしていますので、お互い頑張りましょう！

総合
 司会

日野市立三沢中学校
 1年 かしわぎ けん
 柏木 謙



1 多摩川連想ゲーム Part 5



～青梅市立河辺小学校～ 青梅市 河辺小学校

6年	おかべ	おさむ
	岡部	統
6年	おかべ	いさむ
	岡部	湧
4年	おかべ	ひろむ
	岡部	弘



河辺小学校は平成19年に「東京都の愛鳥モデル校」に指定され、野鳥に親しむ活動をしています。

学期末ごとに鳥を見分ける「愛鳥博士テスト」と鳥の鳴き声を聞き分ける「スーパー愛鳥博士テスト」があります。「愛鳥博士」に合格すると「スーパー愛鳥博士」のテストが受けられますが、聞き分けは難しいのでなかなか合格できません。



「愛鳥博士」に合格すると「スーパー愛鳥博士」のテストが受けられますが、聞き分けは難しいのでなかなか合格できません。



僕は1年生で「愛鳥博士」に認定されました。6年前の写真の顔はまだ幼かったけど、あっという間に6年過ぎた感じがします。覚えた30種類の鳥は今でも忘れていません。中学生になっても「愛鳥博士」だった事を何かに役立たせたいと思います。

「スーパー愛鳥博士テスト」は3年前に誕生しました。双子の兄達は第1号の「スーパー愛鳥博士」です。一度で合格するのはかなり難しいですが、僕も頑張って一度で合格しました。僕には大学生の兄もいます。兄が小学生の頃は、まだ河辺小が「愛鳥モデル校」ではなかったもので、スーパー愛鳥博士の僕達の事を尊敬してくれます。



僕はこの発表が今年で5回目になりました。

毎年皆さんの発表で、僕もやってみたいと思う事がたくさんできました。昨年発表した小学校のカワセミ動画を観たら「せせらぎ観察園」へ行ってみたくなったり、浅川の「どんど焼き」にも参加したいし、「ポート」にも乗りたいし、和光小学校の授業も受けてみたいと思いました。また、河辺小の校長先生や副校長先生方が毎回発表を観にきて応援してくださりととても感謝しています。

そして、6年間イベント参加や発表を続けてきて、とても嬉しいことがありました。

昨年度東京都教育委員会から模範児童として表彰されたのです。ちょっと難しいけれど「児童が行った活動が契機となり、その効果が波及し、他の児童等の具体的な行動や取り組みに良い影響を与えた者」という理由でした。



表彰状には「30種類の野鳥の声を聞き分けられる河辺小スーパー愛鳥博士として青梅環境フェスタの野鳥観察会の手伝いや青梅・多摩川水辺のフォーラムに参加。その活動に影響され愛鳥博士を目指す児童が増える」と記載されています。6年間「青梅・多摩川水辺のフォーラム」や青梅市のイベントに参加していろいろな体験をさせてもらい、河辺小のスーパー愛鳥博士として、こんなに名誉ある児童表彰をいただけたので、推薦をしてくださった先生方に感謝しています。



僕は青梅・多摩川水辺のフォーラムのイベントが楽しくて、友達にも「楽しいから一緒に参加しよう!」と誘っていたら、参加者が229人にもなりました。

河辺小の先生方もイベントに参加してもらえるのがとても嬉しいので



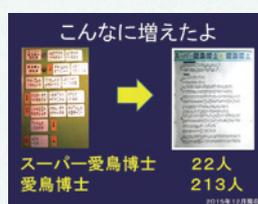
す。イベントの受付を毎回担当している僕の母は「人数が多くて大変だ〜」と言っていますが、僕達も父とイベントの準備を手伝って頑張っています。兄も手伝ってくれるようになりました。

参加人数 229人 毎年増えています

野鳥観察の時や学校でも、まだ愛鳥博士になって

いない友達に「愛鳥博士のテストを受けてみようよ!」と声をかけたり、毎回問題が違うテストで「スーパー愛鳥博士になるヒント」を教えたりしています。

今年の1学期の「愛鳥博士」はとっても増えてなんと213人になりました。



「スーパー愛鳥博士」は22人に増えました。この人数は全校児童の半分位が「愛鳥博士」になっているということになります。今月愛鳥博士テストがありません。

終業式では更に合格者が増えて表彰されるのが楽しみです。

河辺小全員が「愛鳥博士」になる日も間近になりました。僕は「河辺小愛鳥博士全員合格」のお祝いパーティーをしてみたいなあと思っています。

(右) これは「愛鳥博士の合格バッジ」です。ジョウビタキのオスです。
(左) これは「スーパー愛鳥博士の合格バッジ」です。カワセミのオスです。2つのバッジは自慢の宝物です。



～河辺小クイズ～ きみも「愛鳥博士!」「スーパー愛鳥博士!」

ここで会場のみなさんにも河辺小の「愛鳥博士」と「スーパー愛鳥博士」のテストに挑戦してもらいます。今日は簡単に答えられるよう3択クイズで5問出します。

愛鳥博士テスト 第1問

この野鳥の名前は? 愛鳥博士クイズ 第1問

- ①エナガ
- ②ジョウビタキ (メス)
- ③ジョウビタキ (オス)

- ①番だと思う人!
- ②番だと思う人!!
- ③番だと思う人!!!

正解は3番です

- ①エナガ
- ②ジョウビタキ(メス)
- ③ジョウビタキ(オス)

正解は3番。ジョウビタキのオスです。

愛鳥博士テスト 第2問

この野鳥の名前は? 愛鳥博士クイズ 第2問

- ①モズ
- ②コゲラ
- ③ジョウビタキ (メス)

- ①番だと思う人!
- ②番だと思う人!!
- ③番だと思う人!!!

正解は2番です

- ①モズ
- ②コゲラ
- ③ジョウビタキ(メス)

正解は2番。コゲラです。

キツツキの中で一番小さいです。皆さんすごいですね!簡単に答えられているので第3問は鳴き声を当てる「スーパー愛鳥博士テスト」に移ります。

この鳴き声の野鳥は?

- ①ジョウビタキ
- ②ルリビタキ
- ③キビタキ

この鳴き声は? (音声)

- ①番だと思う人!
- ②番だと思う人!!
- ③番だと思う人!!!

正解は1番。ジョウビタキです。「ヒッヒッ」と鳴きます。

スーパー愛鳥博士テスト 第4問

この鳴き声の野鳥は？

①カワセミ
②シジュウカラ
③モズ

この鳴き声は？ (音声)

- ①番だと思う人！
②番だと思う人!!
③番だと思う人!!!

正解は1番です

①カワセミ
②シジュウカラ
③モズ

正解は1番。カワセミです。これを覚えるとカワセミ遭遇率がアップします。ラスト問題です。

この鳴き声の野鳥は？

①カワガラス
②ハシボソガラス
③ハシブトガラス

この鳴き声は？ (音声)

- ①番だと思う人！
②番だと思う人!!
③番だと思う人!!!

正解は3番です

①カワガラス
②ハシボソガラス
③ハシブトガラス

正解は3番。ハシブトガラスです。



「ガーガー」ではなく「カーカー」と鳴きます。全問正解した人はぜひ河辺小学校へ転校してきてください。すぐ博士になれますよ。

青梅・多摩川水辺のフォーラムは今年10周年を迎えました。

僕は6年間いろいろなイベントに参加できてとても楽しかったです。

2012年に「青梅・多摩川水辺のフォーラム」や「美しい多摩川フォーラム」等の4団体と青梅市が「おうめ水辺の楽校」を作ってくれました。僕は開校式でテープカットをしたので、すごく記憶に残っています。今年「おうめ水辺の楽校」は東京都建設局から感謝状をもらったそうです。僕達からもお礼を言いたいです。

「いつも楽しいイベントをありがとうございます。」

僕は「青梅・多摩川水辺のフォーラム」の代表や「美しい多摩川フォーラム」の環境清流部・部長でもある渡邊勇先生と多摩川で水質調査をしました。簡単に調べられるパックテストで色が変わるのが不思議でした。自由研究や興味のある人は「美しい多摩川フォーラム」からこの本をもらって勉強してみてください。僕達も本に載っています。多摩川一斉水質調査はたくさんの方が協力している事を知り、多摩川を汚してはいけないと改めて実感しました。



今年多摩川の0(ゼロ)ポイントを探してみました。海と川の境目で、見た目は茶色くて少し波もでるので海みたいです。ここは川なのか？ どうしてここを0ポイントと決めたのか疑問がわきました。この地点より先は埋立地でキロ杭(距離標)がマイナス表示になるらしいです。この付近の干潟ではシジミやシャコも採れるので僕達も潮干狩りをしてシジミを採ってみました。かなりゲットできました。

また「まるごと多摩川まつり」で川崎側の多摩川を歩きました。0.1キロの



場所に多摩川河口水位観測所があり川崎側の0ポイントは工場の敷地にあるので入れませんでした。

干潟観察会では芦原に入ってアシハラガニとクロベンケイガニを捕まえました。カニのハサミはとても強いので、触るのも怖い、逃げ足が速くて捕まえにくかったです。



大師河原水防センターでは多摩川クイズを受けて1級をもらいました。

今まで多摩川のイベントで学んだ事のおさらいみたいな問題だったので簡単で全問正解できました。もっと多摩川を知って「多摩川博士」を目指します！

さいごに多摩川を連想したゲームをしたいと思います。

多摩川連想ゲーム PART 5	たまがわ・たまがわ・たまがわ たまがわと言ったら...	楽しい! 楽しいと言ったら
ガサガサ	魚	元気
ガサガサと言ったら	魚と言ったら	元気と言ったら
河辺小 愛鳥モデル校 東京都	愛鳥博士	増えた!
河辺小と愛鳥博士 言ったら	愛鳥博士と言ったら	増えたと言ったら
鮎(あゆ)	川釣り	ライフジャケット
鮎(あゆ)と言ったら	川釣りと言ったら	ライフジャケットと言ったら
守る	自然 しぜん	生物多様性
守ると言ったら	自然と言ったら	生物多様性と言ったら
生き物	いのち	貴重
生き物と言ったら	いのちと言ったら	貴重と言ったら
絶滅危惧種(ぜつめつきぐしゅ)	鳥	カワセミ
絶滅危惧種と言ったら	鳥と言ったら	カワセミと言ったら
多摩川	だ~いすき	おわり ありがとうございました (*^o^*)/~~~~



～多摩川でボートを楽しむ会～

大田区 久原小学校 6年 田中 康平

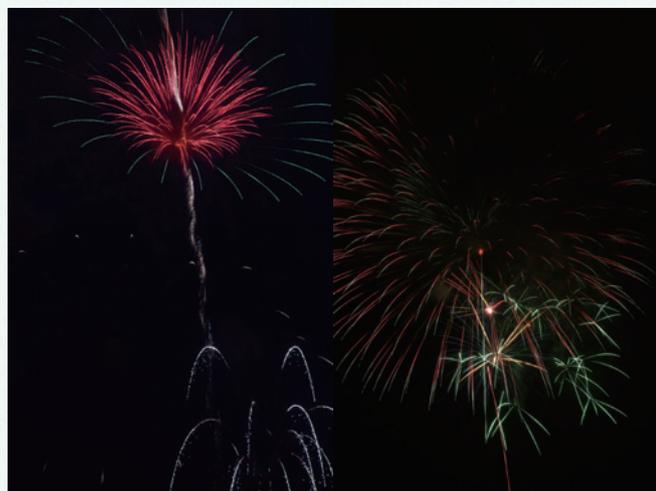


ぼくは、多摩川まで自転車ですぐ15分のところに住んでいます。小さい時から多摩川に行く機会がいろいろありました。一番小さい頃の思い出は、幼稚園の時、友達や先生方と一緒に凧あげをしに行きました。ぼくの家は近所は凧をあげる場所がなく、路線バスに乗って広い多摩川の河川敷まで行き、初めて自分で作った凧をあげました。凧はなかなか上がらなかったけれど、一生懸命凧のひもをもって走りました。



春には、友達の家族がみんな集まって花見をしました。

土手にある見事に咲き誇った桜の木の下にレジャーシートを敷いて、お母さんたちは持ちよったお弁当を広げておしゃべりに夢中。僕たちは芝滑りをしたり、草むらでかくれんぼをしました。



毎年8月15日には、「平和の祭典花火大会」がありまして、家からは少し見えるし音は聞こえますが、我が家はいつも、おにぎりとおやつをもって出かけます。毎回、違う場所で見ると、良く見える年と、あまり見えない年がありますが、それでも毎年楽しみで、いい場所を取るために早めに家を出ます。



小学校では、夏休みになると学校の先生や保護者、地域の皆さんが、「ドキドキ学校」を開催してくれて、色々なことが体験できます。その中には、多摩川の大師干潟に流れ着くごみの清掃をした後、干潟に住む生き物観察があり、夢中でカニをつかまえていた



ら深みに入り足が抜けなくなり、大人の人に助けてもらったこともありました。次の年の夏休みは、羽田空港近くのさん橋から、漁船に乗せてもらって、川と海の間小さな島みたいな干潟に降りてもらって潮干狩りをしました。アサリがバケツいっぱいになりました。帰る頃には、潮が満ちてきて干潟が小さくなり、みんな早く船が迎えに来てくれないか大騒ぎをしました。



小学校の昔遊びという授業では、学校から多摩川まで歩いていき、草笛の吹き方を教えてもらったり、笹船を作り川に流しました。

僕の加入しているボーイスカウトは、年に2回アルチュリという外来植物の駆除のために、長袖長ズボンにカップを着込み、厚い皮の軍手をはめて草むしりをします。トゲがある植物で、トゲが刺さるととても痛いし、種が服に付くといつまでも取れなくなってチクリチクリとします。本当はサボりたいと思う時もあるけれど、誰かが駆除をしないと、すごいスピードでアルチュリが多摩川沿いの草むらを覆いつくしてしまいそうなので、いつも汗だくで草むしりをします。毎回山のようにゴミ袋が出るのに全然へらないのは困りものです。



そんな僕が今までより多摩川に関心を持つようになったのは、小学校3年生の夏休みから始めた「多摩川でボートをこぐ」という体験、3年前の「多摩川子ども環境シンポジウム」で作文を発表してからです。それまで多摩川は近所にある普通の川で、



特別な想いはありませんでした。

3年前にこの場所で他の小学生の発表を聞き、山崎さんの書いた「タマゾン川」の本を読んで、衝撃を受けました。

多摩川がずっと遠くの山から流れてきて、良くも悪くも色々な植物や生き物がいて、その周辺では沢山のイベントが開催され、地域の人たちが大勢参加して楽しんでいます。僕が3年間ボートを続けてこられたのも、多摩川ののんびりした時間の流れのおかげです。



僕の住んでいる町は海が近いので、潮の満ち引きや、風の強弱でボートの出せる日が限られています。他のボートクラブの子供達は毎週漕げますが、僕たちは3月から11月の8ヶ月間、月に3、4回が良いほうで、その分、練習の時はとても楽しいです。



3年間の間に、多摩川以外にも色々な川や海、湖にもボートを漕ぎに行きました。一人漕ぎのボート「シングルスカル」にも挑戦しました。初めてシングルスカルに挑戦した時、バランスを取るのが難しくて、落ちそうになるのを必死になってこらえました。一番の事件は、年に1回多摩川ガス橋下から大森ふるさと公園までの遠漕中、川面をはねたボラが、ボートに飛び



込んできたことです。僕は目の前に落ちてきたボラにびっくりしながら、急いでボラをつかんで川に投げ込みました。それまで、魚がはねるのはよく見かけましたが、まさかボートの中まではねてくるとは思いもしませんでした。



そして、一番嬉しかったことは、色々なレースで入賞して表彰状がもらえた事です。今年、最後のレース「多摩川レガッタ」では、初めて一位を取り、メダルをもらいました。ずっとほしかった特別なメダルなので、とても嬉しかったです。色々な人の力を借りて3年間続けてきて良かったです。



多摩川は広くて緑もいっぱいあるし、多くの人に愛される川です。僕は色々な人に多摩川でボートに乗れることを知ってほしいし、ボートをこぐ気持ち良さを味わってほしいです。



多摩川をさぐれ



～稲城市立稲城第六小学校～

稲城市 稲城第六小学校 4年

- | | | |
|---------------------------|----------------------------|--------------------------|
| あさだ みゆ
朝田 海優 | いまい こうたろう
今井 広太郎 | きむら ひなた
木村 ひなた |
| こばやし あお
小林 碧 | さいとう はるき
齊藤 晴輝 | しらた ののか
白田 野乃佳 |
| すずき はるな
鈴木 春菜 | ちば しおり
千葉 菜 | なとり ちか
名取 知香 |
| はまく ぼすばる
濱久保 昂瑠 | わたなべ あすか
渡邊 明日香 | |

多摩川の良いところ

- 自然が多い
- 鳥の種類や魚の種類が多い

これからいなぎ第六小学校四年生の発表を始めます。

まず、始めに多摩川の良い所を発表します。多摩川の良い所は自然が多い所と、鳥や魚の種類が多い所です。私たちは多摩川

のことをもっと知るために、色々な活動をしてきました。

これから六小の四年生が、どんな活動をしてきたかしょう紹介します。

バードウォッチング

5月11日(月)

日本野鳥の会から西村眞一さんに来てもらいました。

まず、5月にバードウォッチングに行きました。その時に日本野鳥の会から西村眞一さんに来てもらいました。学校から少し歩くと、空を飛んでいる野鳥をそうがんきょうを使ってさがしてみました。

次に多摩川のそばに行ってトビが飛んでいるのを見つけました。西村さんが大きなそうがんきょうを使って遠くにいる鳥をみせてくれました。



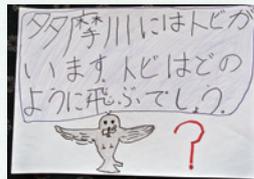
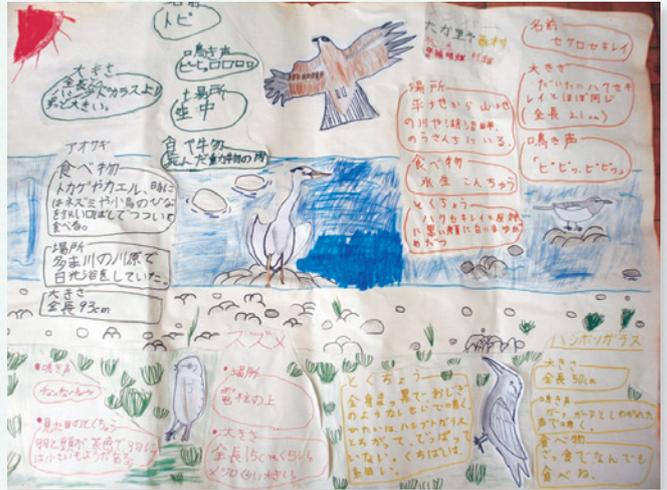
また、みんなをあつめて多摩川の野鳥についてくわしく教えてくれました。調べた鳥をまとめました。

次に多摩川の土手で見つけた鳥の中から2種類を紹介します。

まずはセグロセキレイです。セグロセキレイは水生こんちゅうを食べます。鳴き方は「ピピピピッ」と鳴きます。川岸と土手に両方いました。全長21cmです。



次はトビです。トビは死んだ動物の肉を食べます。鳴き方は「ピーヒョロロ」という鳴き方です。トビは橋の上で飛んでいます。全長はオスが58cmメスは68cmです。毎月見られます。



次にクイズです。
多摩川にはトビがいます。トビはどのように飛ぶでしょう。
正かいたと思う番号を指であらわしてください。



正かいは②の回るように飛ぶです。

バードウォッチングのけい験を通して分かったことは、多摩川にはいろいろな鳥がいることです。あと鳥の種類によって、色、形、しかも飛び方までちがうことです。また、棲んでいる場所によって、食べる物がちがうなどさまざまなことが分かりました。

- 分かったこと**
- 多摩川にはいろいろな種類の鳥がいる。
 - 種類によって、色・形・飛び方が違う。
 - 食べ物の種類によって、すみ場所が違う。

多摩川ガサガサ 6月24日(水) お魚ポストで有名な山崎充哲さんに来てもらいました。

次に多摩川へガサガサをしに行きました。あのお魚ポストや多摩川のことでお有名な山崎充哲さんに来てもらいました。この写真は、山崎さんから川に入るときに注意を聞いているところです。多摩川に入るときは必ずライフジャケットを着るということなどを注意されました。草のかげの方に魚がいるなども説明してくれました。





いっせいにガサガサがはじまりました。はんで、どこに魚がいるのかと魚をさがしています。そしてガサガサが終わると、たくさんの魚がとれました。

この、もぞう紙を見てください。



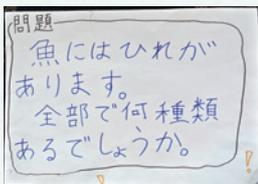
これは、つかまえた魚をまとめたものです。

多摩川には、オイカワ、ヌマエビ、スゴモロコ、タモロコ、アブラハヤ、アユ、モツゴなどがありました。他にも、ブラックバスやミドリガメ、コイなどがあるそうです。

生き物がたくさんいたのは、岩と岩の間や水草のそば、かげです。

多摩川にはざい来種と外来種があります。ざい来種は日本にもとからいるしゅるいで、外来種は外国から来た魚のしゅるいです。

なぜ多摩川に外来種がいるのかというと、かいきれなかった魚を多摩川に放す人がいるからです。外来種がふえるとざい来種が食べられてしまいへってしまいます。かいきれなくなった魚がいれば川に放すのではなく、山崎さんが作ったおさかなポストにあずけてください。



ここでクイズです。 魚にはヒレがあります。ヒレは全部で何種類あるでしょう。



正解は3の5しゅるいです。ヒレはおビレ、しりビレ、はらビレ、むなビレ、せビレがあります。

ガサガサをしてたくさん魚をとったあとに川の本流に行き川に流されてみました。川の流はは速くて立って歩くのも大変でした。そのため何人かで一緒に手をつないで流れました。流れていると大きい魚が泳いでいることに気がつきました。

ガサガサをしたところのように川の流ははおだやかなところよう魚

分かったこと

- 流ははおだやかな所には、小さい魚や幼魚がいる。
- 流はは速い本流には、大きい魚や成魚がいる。
- 外来種が多い。

や小さな魚がいて、本流のところのように流はは速くて強いところにせい魚や大きな魚がいることが分かりました。

このことから魚の大きさなどでいる場所がちがうと分かりました。

それと多摩川に外来種をすてる人がいるので外来種がふえていることも分かりました。

多摩川のマイナス面

- ごみが多い。
- 外来種を捨ててしまう人がいて、在来種がすみにくい環境になっている。
- 流はは速かったり、深くったりするのて、危険な場所でもある。

多摩川の学習をしていく中でマイナス面に気づいて、そのことについて考えました。

1つは、ごみがたくさん捨ててあることです。これはほとんどの人が気づいていました。

2つ目は、外来種を捨ててしまう人がいて、ざい来種の棲みにくいかんきょうになっていることです。

3つ目は、川の流はは速かったり深くったりしてきけんだということです。そのためにライフジャケットを着ることは大切だと思います。

自分達にできること

- お願いポスターをかく
- ゴミを拾いに行く

そこで、わたしたちは自分たちにできることはないかを考えて、2つの意見にまとめました。

1つ目は、おねがいポスターを作ることです。これがそのときかいた

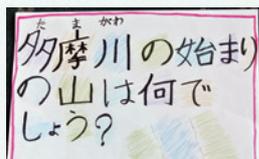
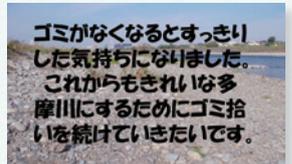
ポスターです。このポスターはきれいな多摩川を見たいという想いで書いたポスターです。きれいな多摩川は魚も棲みやすいと思いました。

2つ目は、ごみ拾いに行くことです。ごみ拾いを実行するために多摩川のかわらに行きました。各はんのふくろがやぶれそうならい、ごみでばんばんになりました。

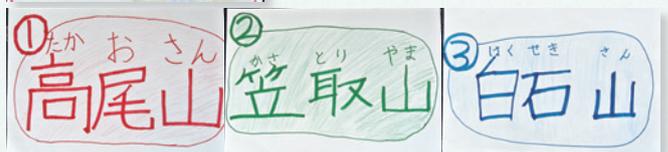


30分間ゴミを拾ってすべて学校にもちかえりました。学校にもちかえて種類でわけたり、ゴミをあつめたりしていると、ペットボトル・かん・つりばりなどがありました。ゴミ拾いが終わると「ゴミがなくなってすっきり」しました。また「遠くからみたらきれいなのにこんなにゴミが集まって残ねん」でした。

これからきれいな多摩川にするためにゴミ拾いを続けたいと思います。



ここで最後のクイズです。多摩川の始まりの山は何でしょう。

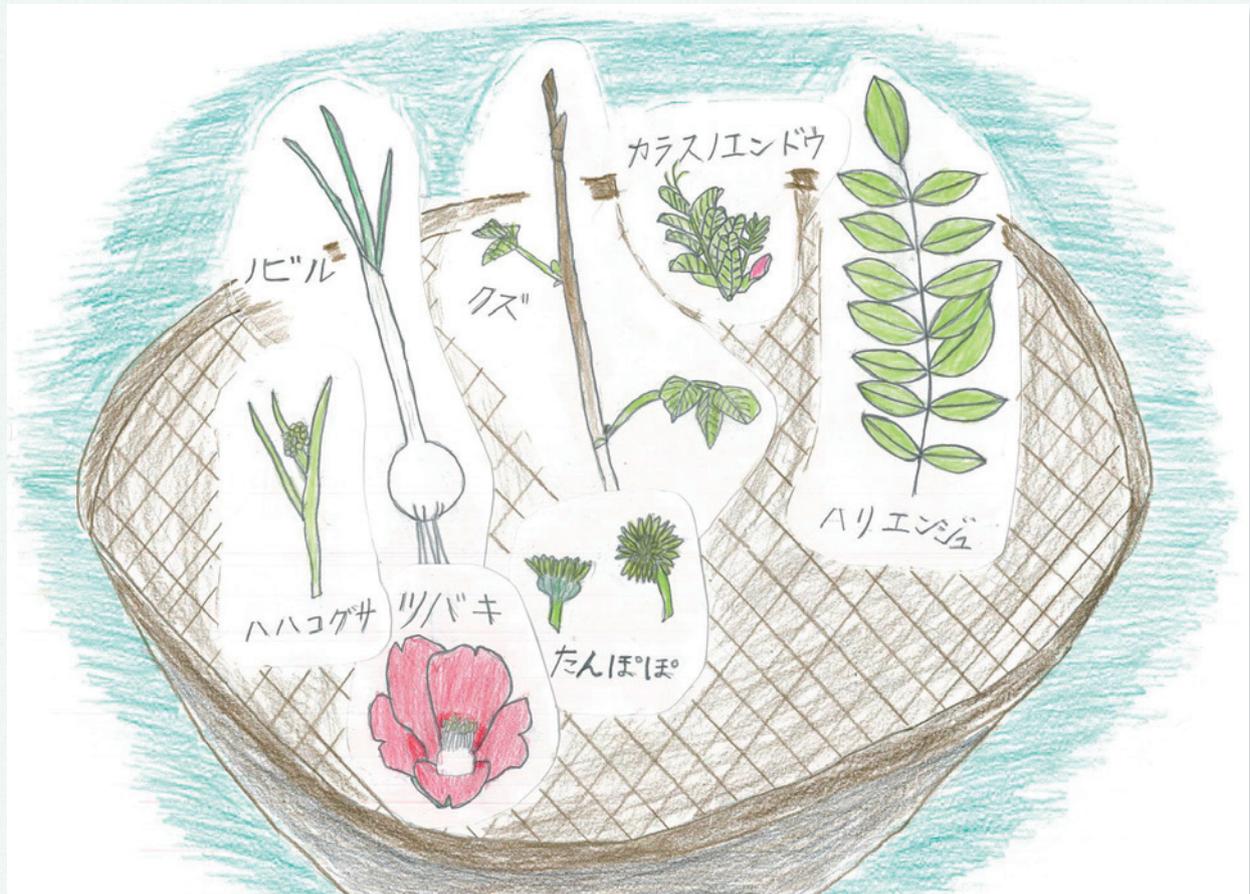


正解は2番の笠取山です。

これで、いなぎ第六小学校四年生の発表を終わります。



ぼくは植物が好きなので花とおいしい植物について話します。



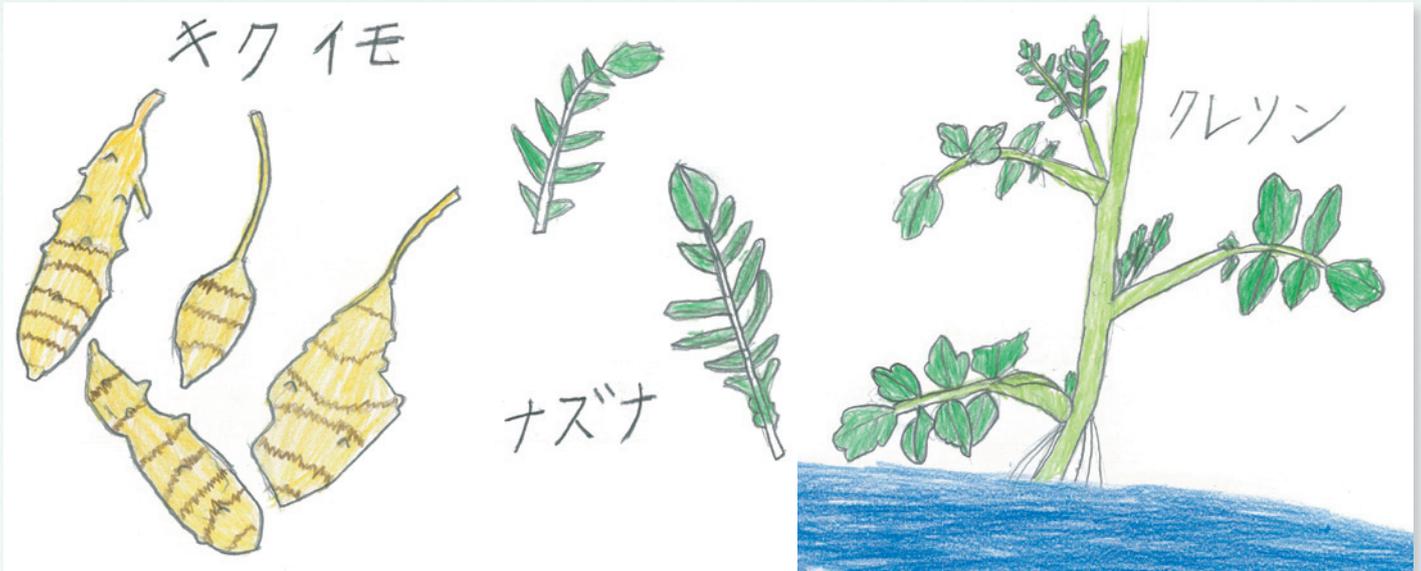
春に立川水辺の楽校で春の多摩川さんさく、観察してから野草の天ぷらを食べるきかくがありました。

春の多摩川さんさく、観察では河口から42.195キロメートルの地点です。この場所はマラソンのフルコースと同じ長さの所で多摩川の中流域です。ここではいろいろな食べられる植物を植物にくわしい方に教えてもらいました。そして採集して家で食べました。春の多摩川さんさく、観察が終わると次は天ぷらです。帰ってきたころには天ぷらが、あげ終わっていました。その日は天ぷらをあげる人とさんさく、観察に行く人がいました。天ぷらに使われた野草は、カラスノエンドウ、ハハコグサ、たんぽぽ、ノビル、ハリエンジュ、ツバキ、クズなどの野草でした。天ぷらは塩をつけて食べました。



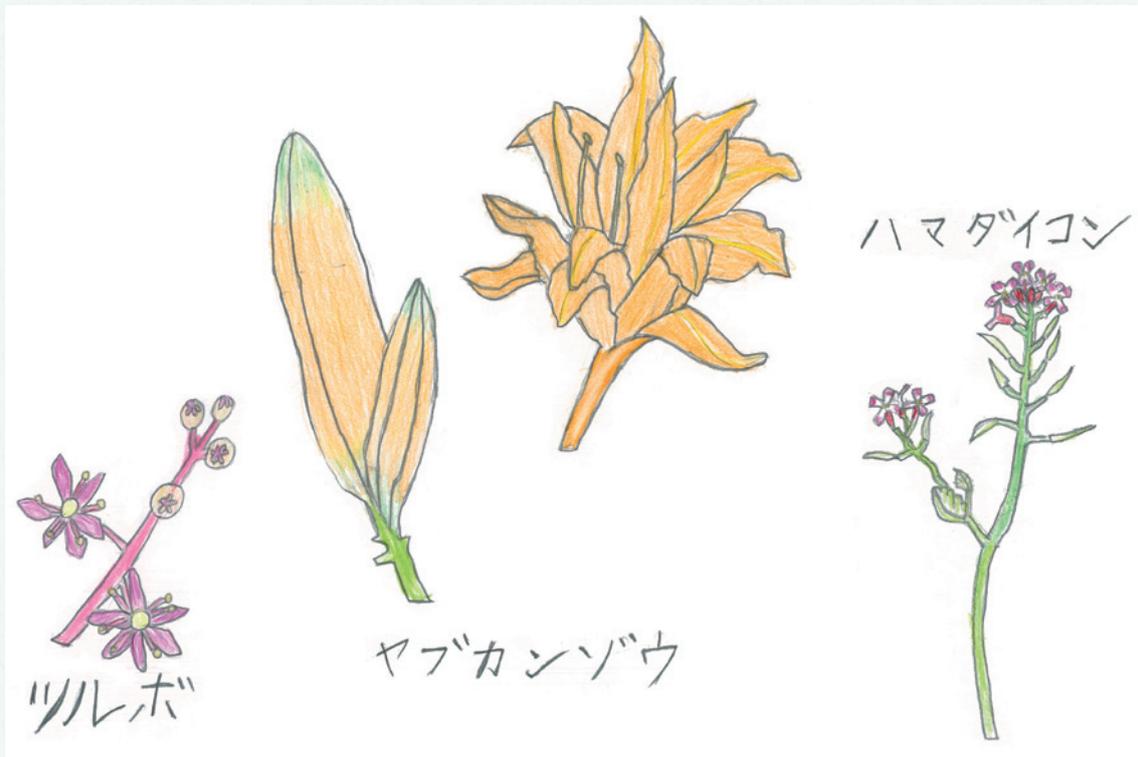
夏に多摩川に行くとクワの木にクワの実がなっています。クワの実は黒くなり、じゅくしたものを食べます。生食(せいしょく)でもあまくとてもおいしいです。ほかにもジャムなどにできます。ぼくは生でしか食べたことがないのでジャムも食べてみたいです。

秋ごろに多摩川に行くとクルミが落ちています。クルミはタネを食べますが果肉がついているので土にうめて果肉をくさらせます。さいごに金づちでタネをわり中身を食べます。多摩川にはオニグルミとヒメグルミの二種類が生えています。



秋に多摩川に行くとキクイモとナスナがとれます。キクイモは地下茎を食べます。天ぷら、煮もの、味噌漬けにして食べます。実さいに、家でふかして食べると食かんはじゃがいもで味はごぼうでした。ナスナは春の七草の一つでペンペン草ともよばれています。葉はおひたしや天ぷらに、根は塩漬け、きんぴらにします。

ほぼ一年中とれる山菜もあります。それはクレソンです。本当はオランダガラシという名です。辛みがあり肉料理のそえものどだれもが知っている野菜です。ほかにもおひたしや天ぷらにできます。



さいごに多摩川に生えている花を3つしょうかいします。

一つ目はハマダイコンです。食用ダイコンの原種といわれ、アブラナの仲間です。

二つ目はツルボです。ツルボは明るい土手に群生しピンク色の花をさかせます。ユリの仲間です。根には二〜三センチメートルの球根があります。

三つ目はヤブカンゾウです。これも明るい土手に群生します。花は八重(やえ)ざきでオレンジ色です。春の若葉は食用になります。

ぼくはこんな多摩川に食べれる野草があるとはおどろきました。昆虫もきょうみがあるのでこれからは多摩川の昆虫も見たいです。

玉川上水の歴史

～学校法人和光学園 和光小学校 玉川上水チーム～



これからしゅいぜ!!
歴史ファイターズの発表
をします。

世田谷区 和光小学校 4年

井上 慶邦

舍夷 泰良

宮田 思惟



石研究テーマ、目的

石研究テーマ
歴史や玉川上水のことでおもしろいテーマをつくっていく。

つけたらいいこと
・歴史の楽しさを知りたい。
・むかしの人のくらしを知りたい。
・作られたものが今に伝わっていることを知りたい。

目的
むかしの人たちの上水でのかんじとくらべて今の上水がどう違うのかを調べる。



行、た、所

- 10/6 1. しがや区役所 山田さんにインタビューした。
- 2. 水道歴史館 へ行った。
- 3. 玉川上水のさいごを見た。
- 10/2 4. 玉川上水に行った。(羽村) 玉川兄弟のそとを見た。
- 5. 水神社
- 6. 玉川上水歴史館 へ行った。



山田さんにインタビューをしました。玉川上水のことを聞いた。

Q1. 多摩川の水は、昔はどうだった?

A1. 江まで船も通さないし、川のみはりがいた。水をよごすとよばつになる。

Q2. 多摩川のことですごくびっくりしたことは?

A2. 昭和40年に多摩川がはらんした。多摩川のまわりの家が流された。

Q3. 多摩川ですきなところは?

A3. 羽村のさくらがキレイなばしょ。



【玉川上水】

今から400年前まで江戸に漁村農村をかねた村があった。人がとても少なかった。江戸ばくふが出来てから人があつまつてきた。江戸時代の中期には人口が100万人をこえた。(パリ、ロンドンより多かった)でも水が少なかったので玉川上水を作った。

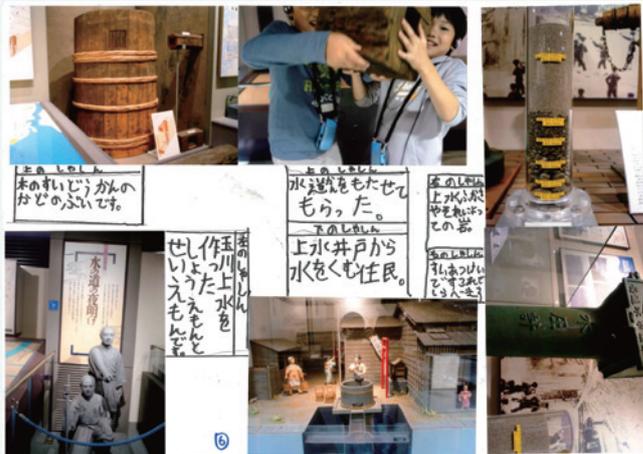
東京歴史館



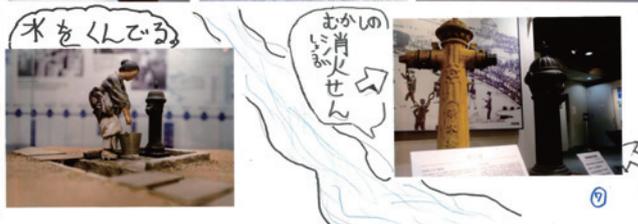
【東京水道歴史館】

行って見て、じゃぐち、水のみば、馬水道、下水どうかん、トイレ、ゴミバコ、むかしのジオラマ、むかしの木の家などなど、いろんな水道、上水にかんするものがあった。せつめいなどもついていて、とてもわかりやす

かった。むかしの人のどりよくとぎじゅつがわかった。くらしにかかわる水道、すごかった。



馬水道
むかしの水のみば。
黒い皿のまわりの水がたまるのが(水がたまる) 網目状用

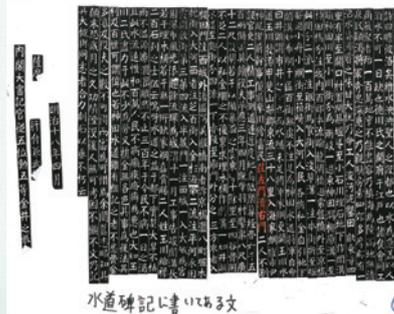


【玉川上水の最後、石碑】

玉川上水の最後、石碑。
新宿区の西谷交差点で玉川上水のさいごで水道工事記を見た。玉川兄弟の名前が全部書かれている。
玉川上水を作る時に二回も失敗していた。理由は水が土にしみこみ水がなくなつた。その後雨であふれた。三回目でも成功した。石碑にはそれが書かれている。石碑に玉川上水を作った人の名前も書いてある。

新宿区の西谷大木戸で玉川上水の水のさいごで水道碑記を見た。玉川兄弟の名前が全部書かれている。玉川上水を作るときに二回も

失敗していた。理由は水が土にしみこみ水がなくなつた。その後雨であふれた。三回目でも成功した。碑記にはそれが書かれている。碑記には玉川上水を作るのを手つだつた人の名前も書いてある。



【玉川上水の最初(羽村)】



【羽村市郷土博物館】



ここで玉川上水のクイズです。

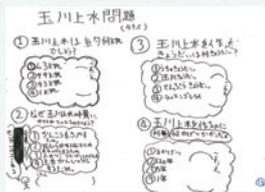
【1問目】玉川上水は約何kmでしょう。

1. 63km
2. 74km
3. 43km
4. 1km

正かいは、3番の43kmです。

【2問目】なぜ玉川上水の横にサクラがさいているのでしょうか。(正かいは2つあります)

1. かんこうをふやす
 2. 花びらが水におちて水をキレイにするため
 3. 人のつごうでかかってに作った
 4. 土をがんじょうにするため
- 正かいは、2番と4番です。



【3問目】玉川上水を作った兄弟は何兄弟でしょう。

1. うちゅう兄弟
 2. 玉川兄弟
 3. てんぶら兄弟
 4. ラッスンゴレライ
- 正かいは、2番の玉川兄弟です。

【4問目】玉川上水を作るのに何年何かげつかかったか。

1. 8かげつ
 2. 120年
 3. 5年
 4. 1年
- 正かいは、1番の8かげつです。



【伝えたいこと「まとめ」】

玉川上水は飲み水やぼくたちの生活に使われ、それが下水道管を通って水再生センターに行き、それが海や川へ行き、それが雲になり、それが雨になり、その雨が最初のうきにまたなって、ダムに行き、それがまた玉川上水になったり、多摩川に流れるというじゆんかんをしています。この玉川上水を作ったのは玉川兄弟と人々の力です。昔の人々がくふうをしてつくったことをわかってもらいたいです。



【感想】

舎夷 泰良
 多摩川やさまざまな川があります。その川にはいろいろな魚が棲んで
 います。それにその川がのみ水とかにも使われています。だからその
 川をきれいにしないといけないから、ゴミとかをすてないでほしい。
 玉川上水の歴史をやって水道碑記や水神社を見て、すごく歴史を感じた。

井上 慶邦
 今まで歴史なんかきょうみもつたことなかったけど、この研究をやっ
 てすごくきょうみを持った。玉川兄弟のこと、昔の人たちのがんばり、
 そのがんばりをむだにしない。

宮田 思惟
 最初は歴史なんてぜんぜん知らなくて、そもそも
 上水すら知らなかった。これをやることによっ
 て学ぶ事がやっとなってきたのがこれです。これを聞
 いている人たちにも知るといふ楽しさを考えてもら
 ってほしいです。





日野市 潤徳小学校

- | | | |
|----|------------------|--------------------|
| 5年 | あきや ゆい
秋谷 優衣 | とよいずみ りん
豊泉 鈴 |
| 4年 | あずま いおり
東 以織 | おおわだ まひろ
大和田 真杏 |
| 3年 | くまだ そうた
熊田 蒼大 | すぎもと あさひ
杉本 旭 |
| 1年 | みやざき しおり
宮崎 栞 | |

これから、浅川潤徳水辺の楽校の発表をはじめます。

ねえねえ、水辺の楽校って知ってる？
毎月1回くらい、土日に
なにかやってるって聞いたんだけど・・・

知ってる！知ってる！浅川や向島用水、
トンボ池の自然豊かな環境で、子どもたち
が思いっきり遊ぶことができる自然体験の
場のことだよ！

水辺の楽校とは

浅川や向島用水、トンボ池の
自然豊かな環境で、子どもた
ちがおもいっきり遊んだり、
学んだりすることのできる、
自然体験の場のこと

浅川との関わり



えっ・・・秋谷さん、すごくわしいね・・・

だって、水辺の楽校は、私たちが通って
いる日野市立潤徳小学校と、とても深い関
わりがあるからね。

え、そうなの？

潤徳小学校のすぐ裏側には、浅川が流れ
てるよね？

うん、流れてるね。

毎月だいたい1回開かれる、「潤徳水辺
の楽校」では、浅川の自然の中で楽しく遊
んだり、生きものについて学ぶんだよ。

へーそうなんだ！潤徳小でも、国語や理
科、生活科や総合などで、浅川やトンボ池
へ実際に行き、勉強をするよね。それに
似てるね！

そうそう。あ、トンボ池から出ている用
水って、どこにつながってるか知ってる？

いや、全然。

じゃあクイズね。

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 校長先生の家のお風呂 | 1. 校長先生の家のお風呂 |
| 2. 富士山 | 2. 富士山 |
| 3. 5年生が使わせてもらっ
ている田んぼ | 3. 5年生が使わせてもらっている田んぼ |

え、1や2はちがうじゃ・・・3の、
5年生が使わせてもらっている田んぼ？

正解！毎年5年生は、地域の方の田んぼ
を借りて、水辺の楽校の皆さんから米づく
りについて教えてもらい、米づくりの体験
をさせてもらっているんだよ。



へー！

私たち潤徳小学校の子どもたちは、浅川
や水辺の楽校の人々ととても深くかわっ
てるんだね。もっと活動について知りたく
なってきたな。



水辺の楽校の取り組み

4月 多摩川・浅川クリーン作戦



4月は、毎年、多摩川・浅川クリーン作
戦に参加しています。
思ったよりごみがたくさん落ちていたこ
とに驚きました。

5月 浅川での昔遊び



5月には、浅川で昔遊びをしました。
竹笛を作ったり、石に絵をかいたりしま
した。
他にも竹馬にのったり、竹ポックルであ
そんだり、ターザンロープにもチャレンジ
しました。
普段の遊びではできない遊びに夢にな
りました。
最後には、おいしい豚汁を食べました。
そのときの感想を、1年生の宮崎さんが
作文でしようかいしてくれそうです。宮崎さん、お願いします。

「水辺の楽校」 みやざき しおり

わたしは潤徳小学校に入学してはじめて水辺の楽校にいきました。
浅川へいったらあそぶものがたくさんありました。はじめに
足にロープをつけてあそぶターザンロープであそびました。ゆら
ゆらゆれてたのしかったです。
つぎに竹馬であそびました。はじめはうまくできなかつたけど、
すこしはうまくできてよかったです。
ほかにはストーンペインティングでおぼけの絵をかいたり、竹
で作ったふえをふいたりしました。ふえのふきかたをおしえても
らって、音がなったときはうれしかったです。
さいごにあたたかいトン汁を食べました。おいしかったです。
わたしは水辺の楽校でいろいろなあそびができてたのしかったです。

宮崎さん、ありがとうございました。

6月 身近な水環境の一斉調査



6月は身近な水環境の一斉調査です。
国土交通省の方も来て、浅川、向島用水
への取り入れ口、水車小屋前の3か所の水
質を検査しています。自分たちの身近なと
ころに、きれいな水が流れていることがわ
かってとても嬉しいです。

7月は、かいぼり大会がありました。
トンボ池に流れ込んだ土砂やごみを、地域
の男の人たちがそうじしてくれました。
私たちの学習にも必要なトンボ池を守っ
てくれる人たちがいることに、感謝です。

7月 かいぼり大会



7月は、浅川の源流体験もありました。

浅川の源流体験では、川の流れに身を任
せて泳いだり、川に飛び込んだりたくさん
の楽しい体験をすることができました。

7月 浅川の源流体験



8月 浅川ドボン



8月は、浅川ドボンです。毎年、ふれあ
い橋の近くで、ライフジャケットを着て水
遊びをします。その様子を劇で表現しまし

た。ご覧ください。

劇

わー、こんな高いところから飛び込んで。怖くないのかな。

うーん、こわいけど・・・やってみる！

ほんと？大丈夫？

いくぞ、せーの！（飛ぶ）

うわ、すごい水しぶき。だいじょうぶかな？

渡辺さん！これ、めちゃくちゃ楽しいよ！やってみなよ！

ほんと？・・・よし、せーの！
た、楽しいーーーー！

あ、あっちにはゴムボートもある！楽しそう！

あ、こっちでは水の生き物をとって！
アミも貸してくれるんだね。

やっば、普段できない遊びができて楽しいね、水辺の楽校！

うん！うちらも魚取りに行こ！



5年生は、これまで紹介した活動だけでなく、総合的な学習の時間の米づくりを通して、水辺の楽校の方々と深く関わり合っています。

田植えを体験して学んだことを、5年生豊泉さんに発表してもらいます。

「稲作体験を終えて」 豊泉 鈴

私は総合的な学習の授業で「マンゲツ」というもち米を育てました。稲作体験でまず行ったことは苗づくりです。

苗づくりでは籾を土に蒔いて水やりをしました。苗づくりで大変だったことは水やりです。

じょうろで水やりをするとき勢いよくやりすぎると水で穴が開いて籾が出てきてしまうからです。

次に行ったのは、田植です。田植では、苗の持ち方や植えるときの注意点などを教わりました。人さし指と中指で苗を挟んで指先から植えます。

田植から約4か月後、稲が緑から黄金色に変わり稲刈りをしました。鎌で一束ずつ刈っていきました。私は小さいころ鎌でケガをしたことがあります。なので少し怖かったけど、正しい使い方を教えてもらってやってみると、

思っていたより簡単で安心しました。

次に脱穀を行いました。脱穀は稲を脱穀機に通して、稲から穂の部分だけをとります。

脱穀したばかりの稲穂をもらい籾殻を抜いて食べてみましたが、少しだけお米の味がしました。

これらはすべて水辺の楽校の方々など地域の方に手伝ってもらいました。この体験を終えて学んだことはたくさんあります。その中で感じたことは農家の人の苦労や大変さです。私が稲刈りをした時、稲を刈るのにはとても力が必要で、一人では少ししか刈ることができませんでした。また私が体験したのは稲作のほんの一部です。それだけでも大変だったのに、農家の方はとても広い田んぼを数人で作業しているので、本当に辛い作業だと思いました。これからは農家の人が苦労して育てているお米を食べ残さず、料理をするときは無駄なく使い一粒一粒大切に食べたいです。

豊泉さん、ありがとうございました。



6月は5年生が田植えを行いました。みんなで一列になって行った、初めての田植えは、足が泥にはまって、とても大変でした。

水辺の楽校では、今紹介したように、様々な活動を行っています。私たちが楽しく活動できるのは、小倉先生をはじめ企画をくださった水辺の楽校の方々、協力いただいたの方々のおかげです。本当にありがとうございます。

これからも水辺の楽校で学んだことを活かして、美しい自然を未来に残していきたいと思います。

これで、浅川潤徳水辺の楽校の発表を終わります。



小倉先生をはじめ、浅川潤徳水辺の楽校に携わってくださる皆様、いつもありがとうございます。これからもよろしく願っています。

劇（おわり）

ありがとうございました。普段は川で遊んではいけないけど、この日だけは地域の人たちが見守ってくれる特別な日です。色々なあそびができて、浅川が大好きになりました。

9月はバッタ取りと植物観察です。浅川の野原で虫取りや植物観察をしました。バッタにも、トノサマバッタやショウリョウバッタ等、色々な種類がいることもわかりました。

虫の種類がのっているプリントをもらい、いろいろな虫を探しました。

9月 バッタ取りと植物観察



11月 日野市地域清掃



11月は、日野市の地域清掃に参加します。

水辺の楽校の皆さんと一緒にゴミを拾います。一人一人が力をあわせ、きれいな日野市を目指して活動します。

1月は、どんど焼きを行います。

どんど焼きとは、小正月に行う火祭りのことで、門松・竹・しめなわを集めて焚きます。

習字の紙を焼くと字がうまくなるという言い伝えがあり、多くの子どもたちが書初めを練習した紙を持ってきます。

1月 どんど焼き



3月 野鳥観察



3月は浅川にいる野鳥観察をする予定です。

日野市の鳥、カワセミが見られたらとても嬉しいです。

下水道の力



～学校法人和光学園 和光小学校 下水道チーム～

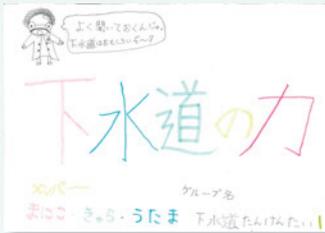


世田谷区 和光小学校 4年

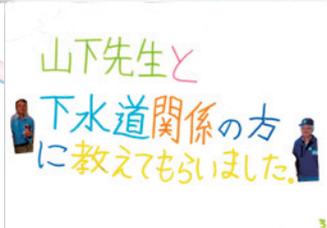
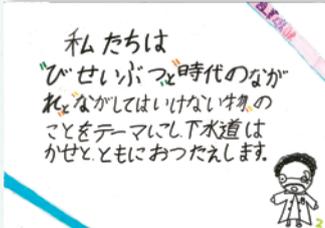
ひら お うたま
平尾 歌麻

いたばし まに こ
板橋 真爾子

こいけ きやら
小池 華樂



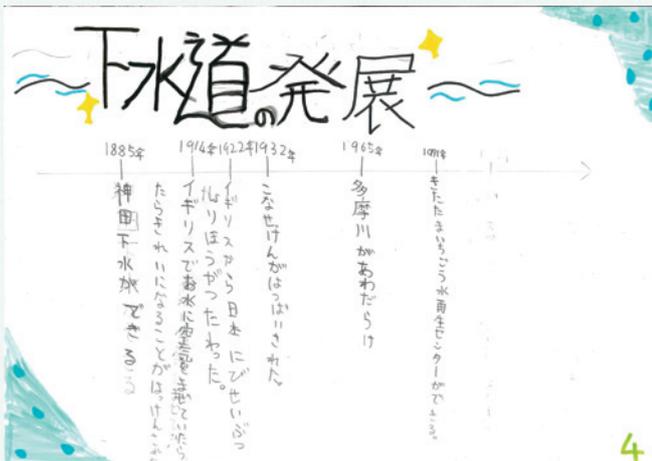
「よく聞いておくんじゃ。下水道はおもしろいぞ～！」



私たちは“びせいぶつ”と“時代のながれ”と“ながしてはいけないもの”のことをテーマにし、下水道はかせとともにおつたえします。

「山下先生と下水道関係の方に教えてもらいました」

【下水道の発展】



4

【下水道のしくみ】



5

“よごれちゃんの旅”

- ちんさち : 大きいごみをしずめます。
- ↓
- さいしょちんでんち : こまかいよごれをしずめる。
- ↓
- ほんのうタンク : ごみをたべるせいぶつがいます。
- ↓
- しょうどくせつび : きれいになった。

【びせいぶつのしょうかい】

びせいぶつのしょうかい No.1

～びせいぶつとは～
下水道のおしをキレイに
してくれる。目には
見えない。生物です。
空気にも土の中にも
だいたいはどこでもいます。

- カレシウム**
0.05mm～0.5mm
E-coli 菌など
- アメーバ**
0.05mm～0.5mm
アメーバ菌は24時間
40度の熱を耐えられ
1週間生き残ります。
- ユーグレリファ**
0.05～0.1mm
たまごの形をした卵を
もっているアメーバの仲間
- マクロビオオス**
0.5mm～1mm
クマンシという
足が長い虫が
はえている。
- シラトケダス**
0.2mm～0.5mm
イサナシという
長い足に蜘蛛の糸を
吐く。

6

びせいぶつのしょうかい No.2

- ラッパムツ**
大きさ2～2.5ミメトル
動きまわれないからパイプ
に張り付く。
- ゾクリムツ**
大きさ100～300ミメトル
すばやく動く。
つものような羽の力で
回ってんどくしつが
見える。
- ペラネマ**
大きさ20～100ミメトル
長くてふんばるたぐいは
びるよりにあふく。
- セルガタムツ**
大きさ20～500ミメトル
ゾクリムツのように
うごいている。

7

ものしり辞典

ここぞ! 【ものしり辞典その1】

台所の流しの下の管はなぜ曲がっているのか?
→水をためてにおいや虫を家の中に入れないため!

マンホールふたはなぜ丸いのか?
→ふたが丸いとマンホールの中に落ちないから。しかくいふたはななめにするとおちる

【ものしり辞典その2】

水再生センターで水がキレイになるまでどのくらい時間かかるのか?

→キレイになるまで約10時間から20時間かかる!

1cmのサイコロ型をしたおでいの中にびせいぶつはどのくらいいるのか?

→5000匹から20000匹のびせいぶつがいる。体は小さいけど大活やくをしている

メタウォーターの人に特別じゅぎょうをしてもらいました。

マンホールをあけてもらって中をのぞいている所。

「見せてもらったこと、ぜんぜん中を見たことほなからずこいと思った。こうやって中をてんけんおんた」と思った。

下水道かんの中をてんけんするためのきかい。

「思ったこと、色のなまきかいがあてあつてよく見えなて思った。」

9

つづき

トイレで、あかいトイレットペーパーをながし流れ方をべんまうしました。

おもたこと、ほんとうにトイレからつづきをとながっていた。ながれていくまでの時間がももすごくみじかくてびっくりした。

10

くらまえ水のよかた

くら前水のよかたに行つて、下水道かんの中を、みせてもらいました。

テレビ、マはせかんがしかくじやないの？ しかくいと土の重さでつぶれてしまうから。

水は茶色でとてもくさいです。

ふれあい下水道かんのしゃしん

「ここまで水がくることがあります。ふれあい下水道かんのしゃしんです。テレビなぜかんがしかくじやないの？ →しかくいと土の重さでつぶれてしまうから。」

かくちのマンホールしょうかい

12

マンホールしょうかい

つづき

13

【下水道クイズ】

～下水道クイズ～

「ここでmondai. マンホールが丸いのはなぜ？手をあげてこたえてください。」

「マンホールの中に落ちないように！」

「せいはい〜」

「だい2もん。よごれを食べるせいぶつは何せいぶつでしょう？」

「びせいぶつ！」

「せいはい〜」

「だい3もん。イタチムシとよばれるびせいぶつのほかの名前はなんでしょう？」

「こたえは…シャトノータスです。」

「だい4もん。私たちのグループ名は何たいいでしょう？」

「下水道たんけんたい」

「せいはい〜」

「だい5もん。かんだ下水ができたのはだいたいつごろでしょう？」

「せいはいは 1885年です。」

下水道に流してはいけない物

STOP

キッチンから流れた油は下水道かんを通った時にひえてかたまり大雨がふった時川や海に流れ出す事があります。しょき汚れを下水道に流すと私たちの生活にもえいきょうがでます。川や海の水かんきょうをたもつため油汚れはふきとてもらえるゴミにすて下さい。かみくたは下水道かんにありは物ながしきないでほしいです。

これで下水道たんけんたいの発表をおわります。

～学校法人和光学園 和光小学校 外来魚チーム～



世田谷区 和光小学校 4年

あべ くるみ
阿部 来未おかむら
岡村 くるみ

外来魚の 命 研究テーマ

多摩川の外来魚を
とって調べよう!

こんな本が経堂図書かんにありました。そして山崎さんにも電話をして、外来魚のことをききました。せせらぎかんに行って北島さん

こんな本が経堂図書かんに
ありました。



そして山崎さんにも電話をして、
外来魚のことをききました。

せせらぎかんに行って
きたじまさんにお話をききました。

自分たちでも多摩川に行き
魚をとりました。

にお話をききました。自分たちでも多摩川に行き魚をとりました。

私たちは、中野島でガサガサをしました。そしてしかけもしました。そして外来魚は、とれませんでした。

しかけは、作った分しかけましたが、りくにあがっているものもありました。

【ペットボトルしかけの作り方！】

①ここでできます (ペットボトルのふたはいりません)

②“小”を“大”にさしこみます (“小”はこのままで)

③ここを両方も穴をあけます。

④穴をあけた所にはりがねのよ

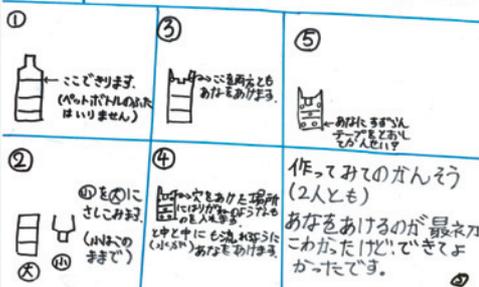
うなものを入れます。と中と中で水が流れるように穴をあけます。

⑤穴にすずらんテープをとおしてかんせい!

【作ってみてのかんそう (2人とも)】

穴をあけるのが最初こわかったけど、できてよかったです。

ペットボトルしかけの作り方!



10月7日

山下先生と魚道グループといっしょにグッピーがとれるかもときいて、丸子橋に行きました。つなぎをきて、多摩川に入りました。でも外来魚は、ざんねんながらとれませんでした。

10月11日

せせらぎかんに行って本をよんだり魚をみたりして、外来魚の事を調べました。北島さんにもお話をきいて、あわの時に外来魚がしななかったときき、外来魚はつよいんだなあ～と思いました。

10月24日

10月7日にカムルチーを和泉多摩川ではっけんしたので行ってみると、カムルチーははっけんできませんでした。ここです。



10月27日

学校でおさかなポストに行きました。そこでグッピー、ネオンテトラ、エンゼルフィッシュ、とうめいナマズ、コリドラス、ブラックネオンテトラをもらいました。

そして山崎さんにもお話をききました。魚をしょうかいします。



エンゼルフィッシュ
全長12cm
生息地
南アメリカ
水温
25℃

エンゼルフィッシュ

全長：12cm

生息地：南アメリカ

水温：25℃

エンゼルフィッシュ



グッピー
全長5cm
生息地
カリフォルニア
原種は南
アメリカ
水温25℃

グッピー

全長：5cm

生息地：改良品種 (原種は南アメリカ)

水温：25℃

グッピー



とうめいナマズ
(トランスルー
セントグラス
キャット)
全長10cm
生息地
東南アジア
水温24℃

とうめいナマズ (トランスルーセントグラスキャット)

全長：10cm

生息地：東南アジア

水温：24℃

とうめいナマズ



コリドラス
全長6cm
生息地
南アメリカ
水温
25℃

コリドラス

全長：6cm

生息地：南アメリカ

水温：25℃

コリドラス



ネオンテトラ
全長3cm
生息地
南アメリカ
水温
25℃

ネオンテトラ

全長：3cm

生息地：南アメリカ

水温 25℃

ネオンテトラ



ブラックネオン
テトラ
全長4cm
生息地
南アメリカ
水温25℃

ブラックネオンテトラ

全長：4cm

生息地：南アメリカ

水温：25℃

ブラックネオンテトラ

【お魚ポストのしょうかい】

お魚ポストの山崎さんに外来魚のお話をきいたり、外来魚をもらえました。エサやり体験もできました。その時の写真です。



10月31日

今日は経堂図書館にいきました。「ぼくたちにころされる命」という本があったので、よんでみて「外来魚の命」という題名にしました。

11月21日

私たちは、おやこつり教室に行きました。でも外来魚はとれません。でもブラックバスのかいたいショーをみました。外来種のナマズもかいたいしました。そのときの写真です。



- ・ブラックバス
- ・ナマズ (本当は多摩川にいない種類)

グループけんきゅうではないときに、中野島でブラックバスの赤ちゃんがとれました。中野島にいったときにスゴモロコという外来魚をとりました。



【クイズ】

いまからだすクイズは、ちゃんときいていけばわかるクイズです！

●あわのとき外来魚はどうなったでしょうか？

- ①死んでしまった
- ②死ななかった
- ③種類でちがった

答えは、②の「死ななかった」でした。

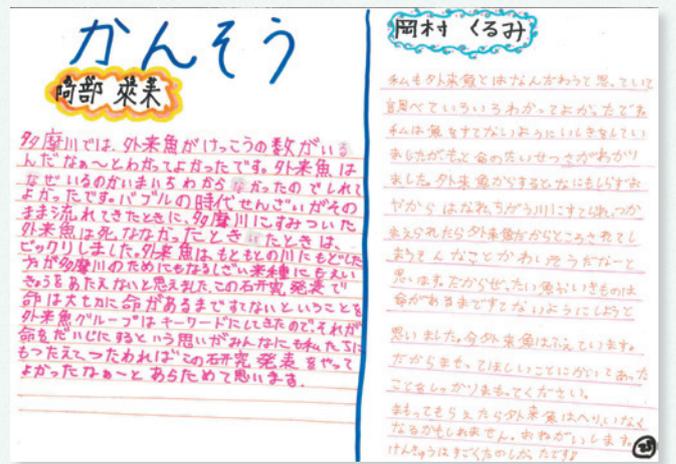
●経堂図書館にいき、なんとという本をみつけて題名を作ったでしょう？

- ①ぼくたちにころされる命
- ②ぼくたちがころしている命
- ③ぼくたちの命

答えは、①の「ぼくたちにころされる命」でした。

【まもってほしいこと】

魚をかうならなるべく死んでしまうまでかうようにしてください。もしすててしまうときにはもとの川にすててください。かってにそのへんの川にはすてないでください。もとの川がとおいばあいはお魚ポストに入れてください。ペットショップでかったばあいはかってくれるひとを探るか、おさかなポストに入れてください。でも魚はあまりすてないようにしてください。おねがいします。



【かんそう】

阿部来未

多摩川では、外来魚がけっこうの数いるんだなあ〜と分かってよかったです。外来魚はなぜいるのかいまいちわからなかったのでよかったです。

バブルの時代せんざいがそのまま流れてきたときに、多摩川にすみついた外来魚は死ななかったときいたときは、ビックリしました。

外来魚はももとの川にもどした方が多摩川のためにもなるし、ざい来種にもえいきょうをあたえないと思いました。

この研究発表で命は大切に命があるまですてないということを外来魚グループはキーワードにしてきたので、それが命をだいにするという思いがみんなにも私たちにもつたえてつたわれれば、この研究発表をやってよかったなあ〜とあらためて思います。

岡村くるみ

私も外来魚とはなんだろうと思っていて調べていろいろわかってよかったです。

私は魚をすてないようにいしきはしていましたが、もっと命のたいせつさがわかりました。

外来魚からするとなにもしらずおやからはなれ、ちがう川にすてられ、つかまえられたら外来魚だからところされてしまう、そんなことかわいそうだな〜と思います。だからぜったい魚やいきものは命があるまですてないようにしようと思いました。今外来魚はふえています。

だからまもってほしいことにかいてあったことをしっかりまもってください。まもってもらえたら外来魚はへり、いなくなるかもしれません。おねがいします。

けんきゅうはたのしかかったです。

これで研究発表をおわります。

～青梅市立河辺小学校～



青梅市 河辺小学校 4年 丸山 幸希
2年 丸山 友希



「多摩川イベント紙しばい パートフォー」
はじまり、はじまり～。

今年も多摩川で色々な体験をして、たくさんの発見がありました。それを紙しばいにして発表します。

今年、はじめてみただけでやちょうかんさつをしました。川さきの多摩川にもはじめて行きました。「野川」という多摩川のしりゅうにも行きました。

1月31日 みたけいこくで野鳥観察をしました。

1月	バードウォッチング in 御岳渓谷
3月	野鳥と遊んで焼きいもを楽しむ会
5月	多摩川春のアニ祭り
5月	がんばれ！あゆっ子！2015
5月	新緑の河辺川原で植物観察をしてヨモギダンゴを作ろう
5月	外来野良ガメ捕獲
6月	おうめ環境フェスタ 野鳥観察会
7月	ガサガサ水辺の探検隊
7月	野川の学校 2015
8月	ガサガサ自由研究
8月	第7回炭焼き体験と水辺の交流会
9月	多摩川まるごと遊び塾
10月	第7回親子さかな釣り体験教室



キセキレイとカワガラスを初めて見ることができてうれしかったです。それからジョウビタキのオスを近くで見れて、おなかのオレンジ色がとてもきれいで感動しました。
みたけいこくは、岩が大きく、標高が高い分気温が低いため、河辺川原とくらべてすんでいる鳥の種類も違うのかなと思いました。
野鳥のことをもっと知りたくなって、お父さんと一緒に日本野鳥の会に入会しました。

3月7日 河辺川原で野鳥観察をしました。
僕が通う小学校が認定する「スーパー愛鳥博士」に今年の3月に合格していたので、今回は鳥のことが分からない人に教えたり、何の鳥がいたか、何の鳥の鳴き声が聞こえたか、鳥が何をしていたか、など色々メモを取ったりしました。
とても勉強になり、楽しかったです。
鳥の観察が終わった後、川原で焼いた焼きいもを食べました。
ほくほくしていてとてもおいしくて、冷えた体が温まりました。



5月6日 山ちゃんがかいさいした「多摩川 春のアニ祭り」に参加しました。
はじめてかわさきしの多摩川に行きました。
おうめとちがって、川はばが広くて水の流りがゆるやかでした。
ゴミひろいをしましたが、ゴミがおおくてとてもごんねでした。
ゴミをすててほしくないです。魚がかわいそうです。

ギンブナやあゆをほうりゅうしたり、ブラックバスの解体ショーを見たり、山ちゃんの紙しばいを聞いたり、もりだくさんでした。
たくさん遊んだ後あゆやブラックバスの天ぷらを食べました。
すごくおいしかったです。



5月10日 かまのふち公園で行われたちあゆのほうりゅうに今年も参加しました。ちあゆとは、あゆの赤ちゃんのことです。やさしくさわってみました。ぬるぬるしていて小さくてかわいかったです。
すぐ元気でバケツの中でとびはねました。あゆは東京わんまで川をおりて、海をおよいで、そしてまた多摩川を上ります。けがをしないでおうめに戻って来てほしい。そうおねがいしました。

5月16日 かべ川原でヨモギダンゴを作りました。
かわらでたくさんのヨモギをとることができました。
ゆでたヨモギをつぶすのがとてもたいていでした。
つぶしたヨモギにこなをまぜてダンゴの形にしてゆでて完成っ！
もちもちしていておいしかったです。
食べたときに鼻の中でヨモギのいいにおいがしました。
また行きたいです。



5月 河辺川原で植物観察【クイズ】
【クイズ1】
これは何の植物？
①オニグルミ
②ニセアカシア
③ネムノキ

この日はヨモギを取ったりダンゴを作るだけでなく、色々なしょくぶつのかんさつもしました。
さてここでクイズです。
葉っぱがおちたあとがヒツジのように見えるこのしょくぶつは何でしょうか。
せいかいは1番の「オニグルミ」です。
みなさんもさがしてみてください。

5月31日 かわさきしでかいさいされた「がいらいのらガメほかくせん」にさんかしました。
がいらいしゅであるミシシippアカミミガメが多摩川のしぜんをこわしているため、ほかくするひつようがあります。
初日にエサを付けたカゴを設置して、次の日中身を確認したところ、カメが10ぴきほどカゴに入っていました。
テレビでは見たことがあったけど、本当に多摩川にミシシippアカミミガメがいるんだなと思いました。
なぜ多摩川にカメをすてるんだらう。元々はペットとしてかわいがっていたのに。
カメの命、そして多摩川の生態系を守るためにも、カメをすてるのはやめてほしいです。



6月7日 東青梅でやちょうかんさつをしました。
一本の木にたくさんの丸い穴が開いていました。
これはキツツキの仲間であるコゲラが木の中から虫をとり出すためにドラミングしたあとです。
キビタキのすがたを見ることはできませんでしたが、鳴き声を聞くことができました。とてもきれいでした。
早くすがたを見たいです。

7月 河辺川原でつかみ取り



7月4日「ガサガサ水辺の探検隊」に参加して、河辺川原でヤマメとニジマスのつかみ取りをしました。

ぼくは今年も誰よりも早く一番につかまえることができました！

お兄ちゃんは早くつかまえたけど、私はなかなかつかまえることができませんでした。

でも、いけすのはじっこにおいこんだら、つかまえることができました。

その後カッターをつかってお魚のおなかをさきました。

ちがすごくて出てきて手がちまみれになってびっくりしました。しんぞうもぴくぴくしていました。さいた魚はしおやきにして、いのちをいただきました。すごくおいしかったです。

7月19日 調布市で開催された「野川の学校2015」に参加してガサガサをしました。野川は多摩川の支流です。

アメリカザリガニやシナヌマエビがたくさんとれました。どちらも外来種です。

1メートルくらいのコイもとれてびっくりしました。

今回のイベントを開催した、いそべさんが野川の生き物やガサガサのやり方を説明してくれました。

このような活動をしている人が山ちゃん以外にもいるんだな、誰かが生態系を守らなければならないんだなと思いました。

7月 調布の野川でガサガサ①



7月 調布の野川でガサガサ②



【クイズ1】

このオタマジャクシは？

- ①ツチガエル
- ②ウシガエル
- ③オオヒキガエル

【クイズ】

さてここでクイズです。

野川でつかまえたこの大きなオタマジャクシは何でしょうか。

せいかいは、2番の「ウシガエル」です。

これも、がいらいしゅです。とてもたくさんいました。

8月 夏休みの自由研究で、河辺川原にある池でガサガサをして水の生き物を調べました。

外来種のグッピーがつかまったのはとても残念でした。外来種は増えないで欲しいです。

絶滅危惧種のスナヤツメやツチガエルのオタマジャクシ、シマドジョウをつかまえたときは感動しました。青梅にはまだまだ自然がたくさんあると感じました。

絶滅しない欲しい。

絶滅危惧種を大切に扱おうと改めて思いました。

8月 ガサガサ自由研究①



8月 ガサガサ自由研究②



【クイズ3】

7つの目のような穴は？

- ①耳
- ②鼻
- ③えら

【クイズ】

さてここでクイズです。

スナヤツメは、目のような穴が目の横に7つあることから「ヤツメ」という名前が付いています。

この穴は何でしょうか。

せいかいは、3番の「えら」です。

8月21日「すみやきたいけん和水べのこうりゅう会」にさんかしました。

竹ずみを作るために竹をわりました。

どうぐがおもくて、けっこうむずかしかったけど一人でできました。

3日後にできた竹ずみを、かまから出すさぎょうに、今年のはじめてさんかしました。

まっくろにやけてかたくなった竹ずみができていて、かんどうしました。

今年も4メートルの高さの岩から飛び込みました。

とてもよい思い出になりました。



とちゅうで雨がふってきて、川の水がとてもつめたくさむかったけど、おもいきりあそびました。よい思い出になりました。

8月 竹炭作りに挑戦！



9月5日「多摩川まるごと遊び塾」に参加しました。

多摩川の中に置いた高いはしごから川にジャンプっ！

楽しくて何回もやりました。

わたしは小さいはしごからジャンプっ！

9月 はしごからジャンプ！



9月 移動水族館でカニ触れた



さいしょはこわかったけど、大人の人に手つだってもらってできるようになりました。はなの中に水が入っていたかったけど、たのしくて何でもジャンプしました。

この日は、いどうすいぞくかんが来てくれました。

きょ年はこわくてカニをつかまえられませんでした。今年はやゆうでできるようになっていました。

とてもうれしかったです。

10月25日「親子さかなつりたいけん」にさんかしました。

わたしは二ひきしかつれず、となりの家ぞくがどんどんつっていてもくやしかったです。

今年ぼくは一ひきしかつれませんでした。

はりに引っかかった魚があばれて何度もにげられて、とてもくしい気持ちになりました。

でもお父さんがあきらめずにがんばっていたら、最後に二ひきつりあげました。

つりはあきらめずに続けることが大切なんだなと思いました。

来年はもっとつりたいです。

10月 御岳で魚釣り



このように今年も色々な体験をして、色々な発見がありました。

今年は青梅だけでなく川崎市にも行きました。

調布市の野川にも行きました。

ぼくの今年の一番の思い出は「外来野良ガメ捕獲作戦」に参加したことです。

本当に多摩川にいるんだなと思いました。

わたしの一ばんの思い出は、野川で色々な生きものをつかまえることができたことです。

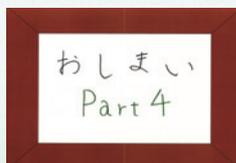
来年も色々なイベントに行きたいです。

多摩川が大好きです！

お～し～ま～いっ！



多摩川大すき





～たちかわ水辺の楽校運営協議会～

立川市 立川第九中学校 2年 陳 晋来

ちん しんえい

みなさんは、梨といえばどこを思い浮かべますか？鳥取や千葉などが日本では有名ですよね。でも実は、多摩川でも梨の栽培は行われています。今日は多摩川での梨の栽培について話をしたいと思います。



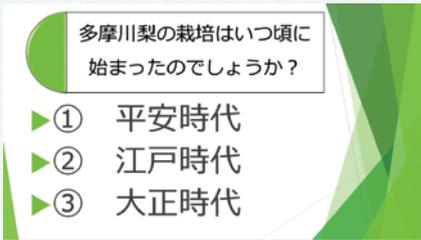
みなさんは、梨といえばどこを思い浮かべますか？鳥取や千葉などが日本では有名ですよね。でも実は、多摩川でも梨の栽培は行われています。今日は多摩川での梨の栽培について話をしたいと思います。



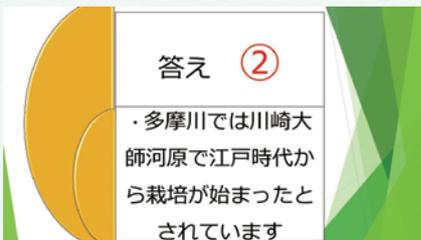
多摩川梨が主に栽培されているのは稲城市や川崎市、それから日野市などです。その中でも稲城市が最も多く栽培しています。

ます。

では、ここでクイズです。多摩川梨はいつ頃に栽培が始まったのでしょうか？



正解は②の江戸時代です。



言い伝えによると、江戸時代初期の頃、当時の代官である増岡平右衛門と川島左治衛門が山城国（現在でいう京都府東部）に出かけた際、「淡雪」という梨の品種を持ち帰り、稲城に植えたと言われています。

ただ、1650年代に川崎大師河原で栽培されたという記録が今のところ見つからないため、その頃には栽培が始まったと考えられています。しかし、果実として本格的に栽培され始めたのは1750年代頃であり、栽培され始めてからおよそ100年後ということになります。

江戸時代から明治時代になると、川崎で梨の栽培が全盛期を

～江戸時代～

山城国から苗木を移植する

・山城国は現在の京都府東部

川崎大師河原で栽培される

・1650年代頃からはじまる



～明治時代～

「長十郎」が発見される

・黒星病に感染しない

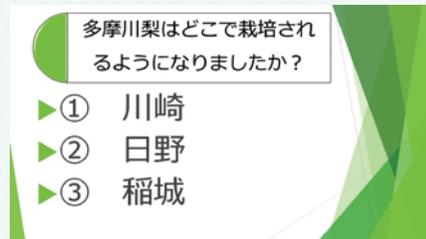
「二十世紀」が伝わる

・甘味より酸味が強い品種

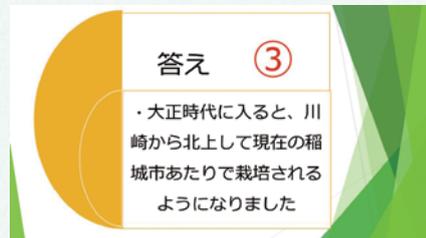


迎えます。明治26年川崎大師河原の当麻辰次郎は自分の梨園で新しい梨の品種を発見します。それを自分の家の屋号から「長十郎」と命名しました。また、明治30年黒星病（黒い斑点がつく病気）が流行し、ほとんど全滅しかけていたときでも、長十郎は大粒の実が実っていました。さらに、千葉県から「二十世紀」という品種も伝わってきました。

では、ここでクイズです。大正時代以降、多摩川梨は主にどこで栽培されるようになりましたか？



正解は③の稲城です。



大正時代に入り、川崎が新たな工業地帯として開発されていったため、梨園は多摩川中流域へと北上していきました。

水田を梨園にする

～大正時代～

生産地が多摩川中流域になる

・川崎が工業化したため

梨を栽培する面積が増加

・梨作りの組合が組織される



ことで、梨を栽培する面積も増えました。梨を栽培する農家が増えていくにつれ、梨作りの組織が結成されました。明治17年、13名の農家により「共盟社」が設立。梨の苗木や肥料、資材、かごなどの共同購入、共同で梨を販売するなどの活動が行われました。共盟社の設立以降、より大きな組合も結成されていきました。また、多摩川梨が販売される場所も、現在の東京都内から所沢、横浜などへと拡大していきました。そして、この時期に「多摩川梨」というブランド名で売られるようになりました。

しかし、第二次世界大戦が始まると、梨はぜいたく品だと言われるようになります。戦争が長続きすると、梨作り農家にも影響がでてきます。戦地へ徴兵されたり、肥料などの梨を栽培する上で欠かせない物資が不足してきます。太平洋戦争が起き

～第二次世界大戦～

“梨はぜいたく品だ”

- 戦争が始まり物資が不足
- 梨園が畑になる
- 梨作り組合の解散

ると、麦や芋などが主食になり、梨園も麦畑などになっていきます。その頃になると、組合はほとんど解散状態になりました。

が進められています。このように、新たな販売方法の模索が戦後行われるようになりました。

では、ここでクイズです。戦争が終わり、多摩川梨はどのように販売されるようになりましたか？

戦後になって多摩川梨はどのように栽培されましたか？

- ▶① 観光客に来てもらう
- ▶② インターネット
- ▶③ 全国配送する

正解は①、②、③のすべて正解です。

答え ①②③

さまざまな方法で販売されるようになりました

戦争が終わり、生活に必要な食料や物資が足りるようになってきてから、多摩川梨の栽培は始まりました。しかし、梨の価格が高くなり、他の産地との競争から新たな販売方法を考える必要が高まってきました。そこで、考えだされてきたのが、「もぎとり直売」です。梨園を観光地として、観光客に梨をもぎとってもらい、購入してもらおうという試みです。

一時は、この方法が主流でしたが、高度経済成長期になると、高速道路が開通し、観光客が減少していきました。

1980年代になると、高速道路などを使った配送サービスが主に行われるようになりました。現在では、ジャムや菓子などの加工品の開発

～戦後～

多摩川梨の栽培が再開される

- 価格が高騰→販売方法の改善

新たな試み “もぎとり直売”

- 梨園を観光地化する試み

～高度経済成長期～

高速道路が開通する

- 他の観光地へ行きやすい

梨園に来る観光客が減少

- 販売方法の転換

～現在～

宅配便を使った全国配送

- 1980年代以降

ジャムなどの加工品の販売

- 新たな販売方法

学んできたこと

それぞれの時代にあった方法で栽培されてきた

高齢化や後継者不足が問題になっている

より深刻になると栽培量が減る可能性も

これまで、多摩川で梨がどのように栽培されてきたのかを見てきました。多摩川梨は江戸時代から現在に至るまで、それぞれの時代にあった方法で栽培されてきました。ですが、近年では栽培している農家の方の高齢化や後継者不足に悩まされています。高齢化や後継者不足が今よりさらに深刻になると、将来的に梨の生産量が落ち込む可能性もでてきます。

まとめ

▶高齢化や後継者不足を解決することは難しい

▶地域の魅力が分かれば解決の糸口を見つけることができる

それでは、私たちはどうすればいいのでしょうか？高齢化や後継者不足の解決にはやはり限界があります。しかし、私たちの住んでいる身近な地域に梨を生産しているところがあるということを知れば、何かできることが見つかるかもしれません。「幻の梨」ともいわれている多摩川梨。そこには、地域の歴史や未来への道しるべが見えるのではないのでしょうか。

これで発表を終わります。ご清聴どうもありがとうございました。

参考資料

本

- 地理 2013-10月号 古今書院
- 多摩川梨産地の今 宮地忠幸
- 稲城市史 下巻 稲城市教育委員会
- インターネット
- 多摩川梨について
- 製作の歴史
- 多摩川梨のご紹介 JA東京みなみ

より



ならさき けんいち
榎崎 健一

～新宿区立愛日小学校～

新宿区 愛日小学校 4年

ぼくは新宿区立愛日小学校4年生です。
ぼくは魚釣りが大好きで、じつは今年の春から多摩川だけでもすでに15回釣りに来ています。

ぼくの住んでいる新宿区には多摩川は流れていませんが、なぜこんな僕がこの会で発表することになったかをまずお話します。

ぼくの学校では図書館を使った調べる学習コンクールに作品を出品することが夏休みの宿題です。今年は僕の大好きな魚釣りをテーマにしようと思いました。

どうやったら魚釣りが上手になるかを調べるために図書館で釣りや川、海についての本を探している時、山ちゃんの書いた「タマゾン川」に出会いました。

僕が発表することになった理由

- ・図書館を使った調べる学習コンクールに魚釣りをテーマに作品を発表した
- ・図書館で山崎充哲さん(山ちゃん)が書いた「タマゾン川」に出会った
- ・山ちゃんに本を読んで疑問に思ったことを質問した
- ・山ちゃんにこの会のことを教えてもらった



昔きれいだっただ摩川をみんながよごしていき、魚も棲めなくなってしまうけれどみんなの力できれいな川にふつつし、その例としてマルタが春に川に戻

てくることが書かれていました。

これを読んでぜひ多摩川でマルタを釣ってみたいと思いました。

さらにおさかなポストにも行ってみたいと思い、5月のアユの放流体験や6月の多摩川でのガサガサ体験にも参加させてもらいました。

そしてタマゾン川を読んで疑問に思ったことや、釣りが上手になるコツを山ちゃんに質問することができました。その時に山ちゃんから作品ができあがったら「美しい多摩川フォーラム」で発表しないかと誘っていただきました。

そこで、今回多摩川の釣りで学んだことを中心に、少しまとめたうえで発表しようと思います。

実際に僕が多摩川やその周辺で釣った魚をおみせします。
まず、上流の管理釣り場でニジマス釣りです。

ニジマス(上流)

ヒット!



大漁(〇〇)!



自然の川をつかった釣堀なので魚がたくさん放流されます。放流されるとすぐに釣れます。釣ったのしい食べておいしいニジマスは大好きですが、実はブラックバスと同じ外来種で自然の川にいれば生態系に悪い影響を与えます。

オイカワ(中流)

2連がけ



きれいなメス



中流ではオイカワを釣りました。簡単にたくさん釣れるオイカワ釣りはとても楽しいのですが、実はオイカワは本来多摩川にはいなかった魚です。

もともと多摩川にいたウグイを追い払ってしまいました。外国から来た魚とは区別して、国内間外来種といいます。

そして、コイ

コイ(中流)

とても重い(*_*)



57cmゲット!



ちょうど産卵の時期でおなかが大きく、サイズは57cmでも重かったです。

そして念願のマルタ

マルタ(中流)

すごい引き(汗)



47cmゲット!



浅瀬で大群がバシャバシャと音を立てて産卵していてすごい迫力でした。

サイズは47cmですが、コイよりも引きが強くてお父さんに手伝ってもらってやっと釣りました。とてもきれいなオレンジ色でした。

大物釣りは釣れば楽しいのですが残念ながらいつも釣れるとは限りません。

たいていなにも釣れずに終わってしまいます。

だから僕は簡単に数がつれる小物釣りが大好きです。なにが釣れるかわからないワクワク感があります。魚は小さいけど仕掛けも小さいので魚の引きを強く感じられとても楽しく、おすすめです。

小物釣り(中流)

クチボソ



コブナ



多摩川ではクチボソ、フナ、モエビなどが釣れました。下流では手長エビを釣りました。

手長エビ釣りはザリガニ釣りと同じがってちゃんとエサを食わせて釣ります。

護岸工事は魚が減った原因の一つですが、人工物は生き物に

テナガエビ(下流)

テトラポットの間でゲット



＼(^o^)／



とって格好の隠れ家や棲み家にもなっているのです。手の長いオスは、釣れるとバンザイの恰好をするのでとてもかわいいです。干潟ではハゼをつりました。簡単にすぐ釣れるのでとても楽しいし食べてもおいしいのでおすすめです。干潟は海のゆりかごとと言われるくらい小さな魚にとって大事な場所です。ぼくはクロダイの子どもも釣りました。

ハゼ(河口)

きれいなハゼ



干潟は海のゆりかご



東京湾は今もどんどんうめたてられていき、もはや自然の干潟はほとんど残っていません。そして干潟に続く湿地もどんどん失われています。湿地や干潟では魚だけでなく多くの生き物の命がつながっており、生態系が出来上がっています。

川で魚が釣れることは当たり前？

- 下水処理場
- 川床の整備
- 放流

• 多くの人たちの努力のおかげなのです

ところでみなさん、川に魚がいて川で魚が釣れることは当たり前のことだと思いませんか？ぼくは、大きな川なら魚はどこにでもいて釣れるのが当たり前だと思っていました。

山ちゃんのタマゾン川と出会って、そもそも多摩川で魚釣りができるようになるまでに多くの人たちの力が必要だったことを知りました。

水をきれいにするために下水処理場を造り、川ぞいをきれいにし、毎年放流をつづけた人たちの努力があったからこそなのです。

実は釣り人も川を汚している



残念ですが実は釣り人も川を汚しています。かわらにごみをすてるだけでなく、水中にも釣り人のごみがたくさんあるのです。ぼくは釣り糸のかたまりや、根がかりしたルアーを何度も釣りあげました。釣り糸にからまって魚や鳥がしんでしまうこともあります。いつまでも魚がたくさん釣れる環境を作るためにもぼくも気を付けないといけないと思います。

みなさん、新宿区を流れる神田川(かんだがわ)をご存知でしょうか。

神田川での釣り

高い護岸



高いフェンス



都内を流れる川はどこも同じように護岸工事をされており普段は川べに降りることができません。写真は夏休みに開放されたテラスでガサガサをしているところです。神田川にもコイやチブ、モエビなど魚がけっこうたくさんいます。実際にぼくは神田川でも釣りをしてみました。頭上は木におおわれ、水面まで10m近くあります。こんなところで魚釣りができると思いますか？とても釣りになりませんでした。だけど、今後川べにいつでもおれることができるようになれば神田川でも魚釣りができると思います。

まとめ

- 川を汚したのは人間です。でも、きれいにしたのもまた同じ人間なのです。(タマゾン川より)
- 釣れなくなったのも人間で、釣れるようにしたのもまた同じ人間です。
- 食べて川とつながる。(タマゾン川より)
- 食べるまでが僕の魚釣りです。

タマゾン川には「川を汚したのは人間できれいにしたのも人間です」とありましたが、ぼくは「釣れなくなったのも人間で釣れるようにしたのもまた人間」なのだと思います。

また、山ちゃんは、「食べて川とつながる」「命を無駄にしない」とおっしゃっていました。

一度釣られた魚は逃がしても確実に生きていけるとは限らないからです。

だから僕は食べられる魚はなるべく食べるようにしました。

食べるまでが僕の魚釣りです。

これで発表を終わります。



審査講評



美しい多摩川フォーラム
運営委員
つつみ かなえ
堤 香苗

作品賞発表・賞状授与



美しい多摩川フォーラム
アドバイザー
ささき のぶよし
笹木 延吉

閉会挨拶



美しい多摩川フォーラム
教育文化副部会長
やまさき みつあき
山崎 充哲

第8回多摩川子ども環境シンポジウム
美しい多摩川フォーラム



第2部：交流会



会場アンケート結果

質問 興味をもった発表は何ですか？(いくつでも)

	回答者数	全体比
①多摩川連想ゲーム Part 5	25人	13.5%
②ぼくと多摩川	12人	6.5%
③多摩川をさぐれ	6人	3.3%
④ぼくと花とおいしい植物-多摩川を散策して-	18人	9.7%
⑤小河内ダムとダムにしずんだ村	19人	10.3%
⑥玉川上水の歴史	11人	5.9%
⑦浅川大好き!	16人	8.6%
⑧下水道の力	12人	6.5%
⑨外来魚の命	7人	3.8%
⑩多摩川イベント紙芝居 Part 4	15人	8.1%
⑪多摩川の梨	23人	12.4%
⑫多摩川の釣りで学んだこと	21人	11.4%

質問 次回に期待するテーマは何ですか？

- 子どもたちによる街づくり。子どもたちが「自分たちが発言したり、行ったことについても、自分たちの街を変えることが出来る」という実感があれば、より意欲的に活動できると思う。
- 今のままで良い。4回目の参加だったが、とても楽しかった。たくさんの発見があった。自らの活動にも役立てたい。
- 多摩川のイベント。
- 多摩川の在来種を全部調べてほしい。
- 釣り。
- 継続した研究と、新しいテーマの両方を期待する。
- 河川敷でのスポーツ、レジャーについて。
- 人間。
- 多摩川の水質。
- 環境を考えた優しいテーマ。
- 多摩川の生き物。

質問 発表を聞いて何が学べて、どんな感想を持ちましたか。

- 多摩川の自然を守るため、また、多摩川についてもっと知ってもらうために色々な活動が行われていることが分かった。
- 皆が調べていることが、年々詳しくなっていると感じた。
- 食べられる植物があんなにあるとは知らなかった。おさかなポストは最終手段だ。命をポストに捨ててほしくない。川がもっともっと身近になってほしい。
- 小河内ダムのことを詳しく知ることができた。
- 自然との共存、観察等を通じて、環境問題が大変大事なことだと感じた。野鳥博士になりたい。
- 皆よく調べていて良かった。
- しっかりと調べられていて感心した。
- とても良い勉強になった。
- 水を大切に使うことが大事であることが分かった。
- 皆の発表で、多摩川のことが少し分かった。どの学校も素晴らしいかった。
- 子どもたちに教えられた。
- 色々分かった。
- 他の子の発表を聞いて楽しかった。
- 自分の体をくぐらせた発表は面白かった。
- すごいことを学べた。
- 子どもたちのそれぞれの気付きに、私たち大人が出来ることを改めて考えさせられた。沢山の学びが出来たことに感謝したい。
- 命の大切さ、水の扱い方について学んだ。
- 各自、やめてほしいことを学んだ。
- 注意しなければならぬことが、皆によく伝わったと思う。
- 多摩川の素晴らしさが良く分かった。
- 多摩川を少しでもきれいに保ち、楽しみ、スポーツも出来る場所にしてほしい。
- 多角度からの発表は、人の生き方まで考えさせられる深い内容だった。
- 発表内容が年々レベルアップしている。どの子どもも頑張っていた。
- 兄弟での発表を除いては、皆同じ学年での発表であったのに比べ、潤徳の、他学年での発表は、年齢ごとの色々な感じ方があり、良かった。どの学校も、本当に良く調べ、工夫した発表があり、楽しかった。
- それぞれが頑張っているところに感動した。
- 多摩川に色々な魅力があることが分かった。
- 外来魚等、ありえないことが沢山あることを学ぶことが出来た。
- 多摩川の学習をきっかけに、自然を大切にす気持ちや命の大切さなどに繋がっていかれると良いと思った。
- 川は楽しいので、こういう活動や学びを広げてほしいと思う。
- 多摩川はやっぱすごい。
- 皆しっかり多摩川について考えていると思った。
- 今年も発表して、浅川がもっと好きになった。来年も参加したい。
- 子どもたちの真面目な取り組みが良かった。
- 多摩川が環境が良くなり、子どもたちの学びも深まっている。子どもだけで川に入るのは難しいと思うが、大人が見守って楽しめるイベントは大変有り難い。
- 隣の人は、子どもへの質問に2回拳手したが、2回とも当てられずに可愛そうだった。
- 大変良かった。
- 子どもたち一人一人がとても素晴らしい発表だった。
- 健全な子どもたちがいて、心強く、嬉しく思った。
- 生き物の命の大切さ、多摩川を大事にしようと思う気持ちが大事であると感じた。
- 知らないことだらけで、この会場に来なければ、そのまま何も知らずに多摩川を通り過ぎていたかもしれない。多摩川に行きたくなくなった。
- 多摩川は、調べるのが沢山あると思った。
- ダムを作るのは大変だと思った。

質問 その他感想

- 今までになかった発表があれば、色々広がると思う。
- どの発表も子どもたちが良く調べていて大変参考になった。その先ももう少し知りたくなった。
- 発表する台があるとやりやすいのではないかなと思った。
- 資料の見やすさに工夫があると良い。手書きは素晴らしいが、色によっては見えにくく、せつかくの資料がもったいないと感じた。
- 浅川大好き。

会場アンケート回答者

性別	男		女		不詳		合計	
人数・構成比	27	51.9%	25	48.1%	0	0%	52	100%

年齢別	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不詳	合計
人数	18	1	3	16	4	4	4	2	52
構成比	34.6%	1.9%	5.8%	30.8%	7.7%	7.7%	7.7%	3.8%	100%

会員別	会員		非会員		不詳		合計	
人数・構成比	3	5.8%	43	82.7%	6	11.5%	52	100%

住所別	世田谷区	大田区	渋谷区	新宿区	稲城市	狛江市	八王子市	日野市
人数	14	2	1	1	2	1	1	7
住所別	立川市	青梅市	入間市	所沢市	飯能市	川崎市	不詳	合計
人数	5	10	1	1	1	1	4	52



多摩川の歌

作詞／谷川俊太郎
作曲／寺嶋 陸也

おおぞら たか
大空の高みふるさとにして

きり つゆ ち
霧はまき露は地に滲み

だい ち ふか
大地の深みをみなもとにして

せせらぎは生まれ広がる

ほとばしり なか や
迸り流れて止まぬ

た ま が わ
多摩川はきらめくいのち

みず べ さくら ゆめ たく
水辺の桜に夢を託して

つと ひと あそ こ
集う人遊ぶ子どもら

ひとびと こころ
人々の心ゆるくむすんで

みず あお もり みどり
水青く森は緑に

うずま たた ふか
渦巻いて湛えて深く

た ま が わ
多摩川ははぐくむいのち

多摩川の歌

作詞：谷川俊太郎
作曲：寺嶋 陸也

Adagio ♩=76

おおぞらの たかみ ふるさとに して -

きはまき つゆはちにし み だい ちの ふかみを みなもとに

して - せせらぎは うまれ ひろがる ほとばしりながれてやまぬ - た

まがわは きらめく いのち - みずべのさくらに ゆめをたく

して - つとひと あそぶこどもら

ひとびとの こころ ゆるくむす んで - みずあおく もりは - みどりに うずま

いてたえてふかく - た ま が わ は はぐくむ いのち -

谷川 俊太郎 たにかわしゅんたろう

1931年東京都杉並区生まれ。
1952年第一詩集「二十億光年の孤独」で詩壇に登場、以来詩作を中心に、翻訳家、絵本作家、脚本家として、またエッセーや評論などでも活発な活動を続けている。
他分野の芸術家と交流し、また影響を与え、常に自由な発想から創作を続けて独自の世界を築いている。

寺嶋 陸也 てらしまりくや

東京芸術大学作曲科卒、同大学院修了。
2003年パリ日本文化会館における作品個展「東洋と西洋の出会い」などは高く評価された。
オペラや室内楽曲・合唱曲など作品多数。
作曲のほか、ピアニストとしての内外の演奏家との共演や指揮など、活動は多方面にわたる。

美しい多摩川フォーラムのホームページで、「多摩川の歌」が試聴できます。

多摩川の歌

私たちといっしょに活動やイベントに参加してみませんか

第9回 2016 **12.10**(土) 開催決定!

多摩川子ども環境シンポジウム

昭島市／フォレスト・イン 昭和館 [14:00~16:30](予定)

お問合せ・連絡先 **美しい多摩川フォーラム事務局**

東京都青梅市勝沼3丁目65番地
(青梅信用金庫 地域貢献部内)

TEL: 0428-24-5632

FAX: 0428-24-4650

<http://www.tama-river.jp>